

消 防 年 報

令 和 元 年 版



令和元年度防災功労者消防庁長官表彰受賞 君津市消防団

君 津 市 消 防 本 部

君 津 市 民 憲 章



豊かな伝統と、明るい未来をもつわたくしたち君津市民は
たがいに手を取りあい、やすらぎのある住みよいまちを
つくるため、この市民憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし、水と緑の美しいまちをつくりましょう
- 1 健やかに働き、若さみなぎるまちをつくりましょう
- 1 笑顔といたわりで、心のふれあうまちをつくりましょう
- 1 知性をみがき、薫り高い文化のまちをつくりましょう
- 1 広い視野と英知で、世界に伸びるまちをつくりましょう

は し が き

この年報は、令和元年中の君津市における主要な消防事情を収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実育成に資するとともに、本市消防の概要を広く一般に紹介するために編集したものであります。

令和2年9月

君津市消防本部

総 括 表

消防本部・消防署	消防本部	S44. 4. 1設置
	消防署数	1 署
	分署数	3 分署
	消防職員数	160 人
消防団	分団数	44 分団
	団員数	856 人
面 積		318.81 km ²
人 口(令和2年3月31日)		83,499 人
世 帯(令和2年3月31日)		38,927 世帯
予 算	消防費当初予算	2,082,894 千円
	一般会計に対する構成比	6.6 %
	市民1人当たりの消防費	24,945 円
火 災	火災件数	28 件
	建物焼失面積	1,286 m ²
	死者	2 人
	損害見積額	97,719 千円
救 急	救急出動件数	4,909 件
	搬送人員	4,274 人
救 助	救助出動件数	45 件
	救出人員	38 人
消 防 水 利	消火栓	1,521 基
	防火水槽	598 基
	うち無蓋防火水槽	326 基
	うち耐震性防火水槽	公設 37 基 私設 14 基
	その他	37 基

消 防 自 動 車	車 両 種 別	本部署	分団
	指 揮 車	1	
	大型化学高所放水車	1	
	泡 原 液 搬 送 車	1	
	救 急 車	6	
	消防ポンプ自動車	5	14
	水槽付消防ポンプ自動車	4	
	小型動力ポンプ付積載車	0	29
	小型動力ポンプ付水槽車	1	
	梯 子 車	1	
	救 助 工 作 車	1	
	資 機 材 搬 送 車	1	
	人 員 搬 送 車	1	
	そ の 他	8	
	計	31	43
通 信 施 設	移 動 局 (卓 上 型)	1 局	
	移 動 局 (車 載)	31 局	
	携 帯 局	39 局	
	テレホンサービス	1 回線	

※消防職員数 市派遣・市併任含まず(7人)
再任用短時間含まず(1人)

目 次

【 総 務 】

君津市の沿革	1
消防の歴史	2 ～ 3
君津市消防のあゆみ	4 ～13
位置・地勢	14
消防の組織	15
消防本部事務分掌	16
消防署事務分掌	17
君津市の市勢推移	18
人口・世帯数の推移	18
予算の推移（一般会計）	19
消防予算の推移	19
消防職員の配置状況	20
消防職員の勤続年数	20
消防吏員の階級別年齢	21
消防職員の研修状況	22
消防職員の資格取得状況	22
消防職員の表彰	23
消防庁舎の現況	24
消防車両等の配置状況	24～25
応援協定等の締結状況	26～30
消防配置図	31

【 消 防 団 】

消防団員の配置状況	32
消防団受持区域	33～34
消防団員の勤続年数	35
消防団員の報酬・出動手当	35
消防団員の年齢別役職	36
消防団車両配置状況	37～38
消防団員の表彰状況	39

【 予 防 】

消防用設備等設置状況	40
業態別・階層別防火対象物	41
消防用設備等届出受理件数	42
消防法第7条に基づく月別同意件数	43
甲種防火管理者選任等の状況	44
乙種防火管理者選任等の状況	45
防火対象物定期点検報告制度	46
類別危険物製造所等調	47
所在地別危険物施設	48
危険物関係の許可・認可	
承認及び各種届出状況	48
京葉臨海南部地区の防災体制	49
消防音楽隊の状況	50

【 警 防 】

消防隊出動状況及び現場到着平均時間	51
消防水利の現況	52
耐震性公設防火水槽	52
消防水利の推移	52
消防水利調査月別実施状況	53
要配慮者実態調査集計表	54
各種訓練実施状況	55
消防本部・署への視察・見学状況	55
消防資機（器）材の配置状況	56

【 火 災 】

月別火災発生状況	57
時間帯別火災発生件数	57
火災種別・原因別出火件数	58
曜日別火災発生件数の推移	59
覚知別火災件数	59
火災発生状況の推移	60
焼損面積（建物火災）及び損害額の推移	60
火災種別・原因別出火件数の推移	61
月別火災発生件数の推移	62

【 救 急 】

署別救急活動状況	63
署別・事故種別搬送人員	63
署別救急出動件数及び搬送人員の推移...	64
傷病程度別搬送人員	64
時間帯別救急出動件数	65
月別救急活動状況	66
救急隊員の行った応急処置状況	67
救急救命処置件数.....	67
救急資格者実動隊員数	67
救急救命士の病院研修	67
応急手当の普及啓発実施状況	68
救急資器材保有状況	69～70
救急隊の平均現着時間	70
ドクターヘリ要請状況	71
ランデブーポイント一覧	71

【 救 助 】

月別救助出動状況	72
救助隊員としての資格等	72
救助出動状況の推移	73
救助出動件数の推移	73
救助用資器材の整備状況	74
各種訓練実施状況	75

【 通 信 対 応 】

消防用無線局配置状況	76
覚知別受付状況	77
災害別指令状況	77
気象警報・注意報発表等状況	78
君津市防災行政無線運用状況	78

総務



平成31年 君津市消防出初式

君津市の沿革

君津市にいつごろから人類が住み始めたかは明らかではないが、内蓑輪野間木戸・星谷上遺跡から石器が出土していることから、先土器時代にはすでに人類が生活していたと推定される。

4世紀に入ると、大和朝廷の統一が進み、やがて房総の地に新しい波が押しよせてきた。大和政権に服属した房総の小国の王たちは、それぞれの国の支配権を与えられ「国造」となった。「先代旧事本紀」などによれば、房総には11の国造がおかれ、小櫃川流域は馬来田国造、小糸川流域は須恵国造に属し、大和地方の文化が比較的早く到来した地域であったといわれる。

大化の改新（645）により国郡制度が確立し、房総は上総国と下総国に分けられ、本市域は上総国周准郡及び畔蒜郡（のちに望陀郡に併合）に属した。

また、このころ内蓑輪九十九坊台に大寺院が建立され、当地方ではすでに白鳳期において仏教文化が開花していたと推測される。

8世紀になると、公地公民制度が徐々に崩壊し、有力な豪族や社寺は開墾地（荘園）をふやして私有するようになり、本市では周西荘、周東荘、畔蒜荘などが存在したといわれる。荘園の乱立は武士の発生につながり、房総一円は争乱があいつぎ、本市周辺では桓武平氏とその一族の支配下に属したものの、源氏の再興によって源氏の支配下に入ったと考えられる。

中世に至り、当初は武田氏の治めるところであったが、16世紀半ば以降ほとんどが里見氏の所領となり、天正18年（1590）の里見氏の削封後は徳川氏の所領となった。

慶長8年（1603）の江戸幕府創設後は、房総は大半が旗本領と譜代小藩の領地となり、小櫃川流域の小櫃、久留里は譜代大名土屋氏及び黒田氏の治める久留里藩領に、松丘、亀山は川越藩領に属した。一方、小糸川流域は、ほとんどが幕領と旗本領の相給支配が行われていた。

明治維新の後、明治4年（1871）の廃藩置県により、本市域は木更津県の、次いで明治6年には千葉県の所管となった。明治22年（1889）の市制町村制の施行により、八重原村、周西村、貞元村、周南村、中村、小糸村、秋元村、三島村、小櫃村、久留里町、松丘村、亀山村の12町村が誕生した。昭和18年には八重原村と周西村が合併して君津町となり、さらに昭和29～30年の町村合併により、君津町（君津町・貞元村・周南村）、小糸町（小糸村・中村）、清和村（秋元村・三島村）、小櫃村及び上総町（久留里町・松丘村・亀山村）の3町2村となり、昭和45年9月には、これら5か町村の合併により、人口64,609人、面積311.25K㎡の町が誕生し、翌昭和46年9月1日県下25番目に市制を施行した。

21世紀を迎え、東京湾アクアラインの開通、館山自動車道君津インターチェンジの開設に伴う周辺整備などが進展するなか、水と緑の豊かな自然の中で、目指す将来都市像は「人が集い活力あふれる健康都市きみつ〜夢と誇りの持てるまち〜」である。

消 防 の 歴 史

1. 武家消防のはじまり

消防が組織的に行われるようになったのは、江戸時代に入ってからで、1629年（寛永6年）に幕府は、江戸城を守るために大名数十家に火のかかりを命じた。火災の際には、老中の名をもって火消に関する奉書を出して、大名を非常招集したので「奉書火消」といわれた。

これが我が国で最初の消防隊で、その後、1639年（寛永16年）江戸城本丸から出火した火災で、城中ことごとく焼失したので幕府はこれを機会に大名火消の組織を強化し、浅野内匠頭長矩等6大名に専門に奉書火消の役を命じ、さらに、1643年（寛永20年）に6万石以下の譜代大名、浅野家、稲葉家など16家を火消の役に任じて420人を1隊と定め、4隊を編成10日ごとに各隊交替して任務にあたった。1658年（万治元年）に従来の大名火消のほかに4千石以上の旗本4名に火消役を命じ、これを幕府直属のものとしこれを定火消と呼んだ。定火消の組織としては、1人の火消役の下に与力6騎、同心30人、臥煙（がえん）100人が置かれた。

しかし、これらの大名火消や定火消の出動する範囲は厳しく制限され、江戸城と武家屋敷とに限られ、町場の火災には出向かず、延焼の恐れのあるときでも境界線で待機していた。

2. 公共消防（店火消・町火消）のはじまり

1719年（享保4年）には、江戸南町奉行の大岡越前守は町火消、いろは48組を設けるとともに本所、深川に別に16組を組織した。町火消は純然たる義勇消防であって、組員は無報酬に等しく、町内住民にこの義務が負わされた。また町奉行の監督に服してはいたが、純然たる自治的組織であって、経費一切が町の負担であり、組織や人員等も町役人の自由に委ねられていた。この組織は多少の変遷があったにせよ、明治維新まで続いた。

3. 消防組の興り

明治維新の訪れとともに武家火消は消滅したが、いろは48組と本所、深川の16組の町火消は新しく生れた南北市政裁判所に次いで新設された東京府に移管され、明治3年町火消を改組して消防組とした。

4. 千葉県消防の起源

県下における消防の組織は、明治14年千葉県警察の消防規則が定められたが、これが組織に制度化された千葉県消防の最初であった。その後明治27年2月勅令をもって消防組織規則が制定公布され、県下に41組84部5,804人の組員が誕生した。

5. 君津市消防の沿革

本市に公設消防組が誕生したのは、下記のとおりである。

久留里町	明治35年2月5日 2部編成、初代組頭 杉浦亀吉
小櫃村	大正3年8月18日 13部編成、初代組頭 宮崎庄之助
貞元村	大正3年2月1日 5部編成、初代組頭 宮崎国作
八重原村	大正6年2月 6部編成、人員450名、初代組頭 藤平元吉
小糸村	明治44年2月 12部編成、初代組頭 和田正作
中村	大正14年3月1日 10部編成、初代組頭 野口親
周南村	昭和2年3月 初代組頭 松本小八郎
周西村	大正2年1月
秋元村	明治末年頃 11部編成、初代組頭 山中秀蔵
三島村	明治末年頃 10部編成、初代組頭 星野忠平

松丘村、亀山村においても、おおむね昭和初期までには設置されたようである。

その後、警察行政の指導下において発展を続けてきたが、昭和14年国家の戦時体制の強化によって警防団に改組され、戦後、昭和22年再び消防団に復し、翌昭和23年消防組織法の施行によって、初めて警察行政から独立した。

このように、自治体消防組織が確立され、純然たる市町村機関としての消防団が誕生した。その後、昭和29～30年の町村合併により12消防団から5消防団に統合された後、昭和45年9月、3町2村の合併により消防団も統合され、1団5支団44分団の現在の組織となった。

常備消防については、昭和44年4月旧君津町における消防本部署の創設に始まり、発展を続け、現在は1本部1本署3分署からなり、職員定数160名の組織となった。

君 津 市 消 防 の あ ゆ み

明35. 2.	久留里町消防組設置
明44. 2.	小糸村消防組設置
大 3. 2.	貞元村消防組設置
大 3. 8.	小櫃村消防組設置
大 6. 2.	八重原村消防組設置
大14. 3.	中村消防組設置
昭 2. 3.	周南村消防組設置
	その他、周西、秋元、三島、松丘、亀山の5村においても、おおむね昭和初期までに消防組が設置されたようである
昭14. 1. 24	警防団令の施行により、各町村消防組は警防団に改組
昭18. 4. 30	周西・八重原両村の合併により、両村警防団を統合して君津町警防団を設置
昭22. 4. 30	消防団令の施行により、各警防団は消防団に改組
昭23. 3. 7	消防組織法の施行により、警察行政から独立して完全な自治体消防となる
昭29～30	町村合併の進行に伴い、従来の11町村消防団は君津、小糸、清和、小櫃、上総の5町村消防団となる
昭38～39	昼間消防力の不足を補うため、5か町村にそれぞれ役場職員による消防隊が設置された
昭44. 4. 1	君津町に消防本部・署が設置され、職員定数17名をもって発足
	消防長 長島昇 就任
昭44. 6. 1	職員定数23名となる
昭44. 7. 28	君津町危険物安全協会設立
昭44. 10. 21	消防署に化学消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 4. 1	職員定数50名となる
昭45. 8. 13	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 8. 17	消防署に救急自動車1台配置し救急業務を開始
昭45. 9. 28	5町村合併により新「君津町」誕生。従来の君津町消防本部・署はそのまま新君津町消防本部・署となり、消防団は統合されて、1団、5支団、44分団、団員定数1,506名となり、消防団長に鎌田善次郎 就任
昭46. 3. 31	支団役員及び役場消防隊等の人員統一により、団員定数1,489名となる
昭46. 4. 1	職員定数55名となる
昭46. 9. 1	県下25番目の市として市制施行に伴い君津市消防本部・署、団と改称された
昭46. 9. 30	消防長 長島昇 退任
昭46. 10. 1	消防長 四宮喜八郎 就任
昭47. 3. 31	消防署上総出張所竣工
昭47. 4. 1	職員定数83名となる
	上総出張所及び小糸出張所設置（組織のみ）
昭47. 4. 5	消防署に救急自動車1台配置
昭47. 4. 30	消防長 四宮喜八郎 退任
	消防団長 鎌田善次郎 退任
昭47. 5. 1	消防長 鎌田善次郎 就任
	消防団長 山田治雄 就任
昭47. 6. 30	消防署に救急自動車1台配置
昭47. 7. 1	職員定数85名となる
	消防署上総出張所 職員20名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台をもって業務開始
昭47. 7. 31	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭47. 9. 1	職員定数95名となる
昭47. 10. 15	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭47. 11. 26	消防署小糸出張所 職員18名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台をもって仮設庁舎（鎌滝自治会集会所）において業務開始

昭47. 12. 1	役場消防隊の廃止により団員定数 1, 4 1 2 名となる
昭47. 12. 18	消防署に救急自動車 1 台配置
昭48. 3. 1	小糸出張所本庁舎で業務開始
昭48. 3. 31	消防団長 山田治雄 退任
昭48. 4. 1	消防団長 川俣正明 就任 職員定数 9 9 名となる 一部団員削除のため、消防団員定数 1, 3 6 2 名となる
昭48. 5. 12	千葉県消防設備保守協会より広報車 1 台の寄贈を受け本部に配置
昭48. 6. 21	千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車 1 台の寄贈を受け署に配置
昭48. 10. 1	救助隊（隊長以下 1 4 名）、音楽隊（隊長以下 2 5 名、全員兼務）を設置
昭48. 11. 13	消防署に 40m 級梯子付消防ポンプ自動車 1 台配置
昭48. 11. 21	日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車 1 台の寄贈を受け署に配置
昭49. 3. 28	消防署に救助工作車 1 台配置
昭49. 4. 1	職員定数 1 2 0 名となる 消防団音楽部の廃止により消防団員定数 1, 3 4 2 名となる
昭49. 7. 15	日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車 1 台の寄贈を受け署に配置
昭50. 4. 1	消防団長 川俣正明 再任
昭51. 8. 1	消防本部機構改革、総務課・予防課の二課制とする
昭52. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係の三係制とする 消防団長 川俣正明 再任
昭53. 5.	木更津信用金庫よりマイクロバス 1 台、連絡車 1 台の寄贈を受け本部に配置
昭54. 1.	消防署に大型化学消防ポンプ自動車 1 台配置
昭54. 3. 31	消防署に指揮車 1 台配置
昭54. 3. 31	消防長 鎌田善次郎 退任
昭54. 4. 1	消防長 加藤栄 就任 消防団長 川俣正明 再任
昭54. 8. 3	君津市防火管理安全協議会設立
昭55. 3. 3	消防署に泡原液搬送車 1 台配置
昭55. 3. 31	消防団長 川俣正明 退任
昭55. 4. 1	消防団長 小倉義雄 就任 消防本部・署機構改革、総務課に財務係・庶務係、予防課に指導係・危険物係の 二係制、署に庶務係・消防係・救急係の三係制とする
昭55. 4. 22	君津婦人防火クラブ設立
昭55. 11. 4	日本防火協会より婦人防火クラブ広報車 1 台の寄贈を受け予防課に配置
昭55. 12. 26	少年消防クラブ設立（大和田小学校・小櫃小学校）
昭56. 3. 25	消防署に普通消防ポンプ自動車 1 台配置
昭56. 4. 1	消防団長 小倉義雄 再任 人員削減により消防団員定数 9 9 8 名となる
昭56. 7. 10	総務課に連絡車 1 台配置
昭57. 1. 28	消防署に救急自動車 1 台配置
昭57. 2. 24	消防署上総出張所に普通消防ポンプ自動車 1 台配置
昭57. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係・救助係・通信係の五係制とする
昭57. 11. 18	消防本部・消防団が第18回県民の消防員団体表彰旗受賞
昭57. 12. 21	消防署に大型高所放水車 1 台配置
昭58. 2. 27	予防課に査察車 1 台配置
昭58. 3. 15	消防署小糸出張所に救急自動車 1 台配置

昭58. 3. 31	消防長 加藤栄 退任 消防団長 小倉義雄 退任
昭58. 4. 1	消防長 齋藤正雄 就任 消防団長 松井清 就任
昭58. 5. 10	幼年消防クラブ設立（清和保育園）
昭58. 11. 14	消防署小糸出張所に普通消防ポンプ自動車 1 台配置
昭58. 11. 30	少年消防クラブ設立（松丘小学校）
昭59. 1. 24	消防署上総出張所に救急自動車 1 台配置
昭59. 2. 28	消防署上総出張所に小型動力ポンプ付積載車 1 台配置
昭59. 9. 30	消防長 齋藤正雄 退任
昭59. 10. 1	消防長 永島英 就任
昭59. 10. 15	消防署に指揮車 1 台配置
昭59. 10. 30	消防署に普通消防ポンプ自動車 1 台配置
昭60. 2. 8	消防団が昭和59年度日本消防協会長表彰旗受章
昭60. 3. 9	日本損害保険協会より救急自動車 1 台の寄贈を受け署に配置
昭60. 3. 31	消防団長 松井清 退任
昭60. 4. 1	消防団長 服部基吉 就任
昭60. 5. 21	本部に消防指令車 1 台配置
昭60. 12. 20	消防署小糸出張所に小型動力ポンプ付積載車 1 台配置
昭61. 5. 26	予防課に査察パトロール車 1 台配置
昭61. 5. 28	総務課に輸送車 1 台配置
昭62. 2. 20	普通消防ポンプ自動車 2 台更新（第3・18分団）
昭62. 3. 10	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第31分団）
昭62. 3. 31	消防団長 服部基吉 退任
昭62. 4. 1	消防団長 山下秀弥 就任
昭62. 11. 20	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第8分団）
昭63. 2. 13	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第33分団）
昭63. 3. 15	救助工作車更新（消防署）
昭63. 7. 21	日本消防協会より連絡車 1 台の寄贈を受け総務課に配置
昭63. 11. 14	普通消防ポンプ自動車 3 台更新（第7・11・22分団）
昭63. 11. 25	少年消防クラブ設立（中小学校） 幼年消防クラブ設立（美和幼稚園）
昭63. 12. 23	消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-A）1 台配置
平元. 1. 10	天皇陛下崩御（1 月 7 日）により、消防出初式は中止される
平元. 1. 31	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第40分団）
平元. 3. 31	消防長 永島英 退任 消防団長 山下秀弥 退任
平元. 4. 1	消防長 皆川桂信 就任
平元. 4. 1	消防団長 小倉大和 就任
平元. 10. 23	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第28分団）
平 2. 3. 12	普通消防ポンプ自動車 2 台更新（第2・19分団）
平 2. 3. 29	小型動力ポンプ付積載車 3 台更新（第13・20・41分団）
平 2. 7. 25	第26回千葉県消防操法大会において第13分団が小型ポンプの部で最優秀賞、 第3分団がポンプ自動車の部で優秀賞を受賞
平 2. 10. 12	第12回全国消防操法大会に第13分団が出場し敢闘賞を受賞
平 2. 12. 17	小型動力ポンプ付積載車 2 台更新（第37・39分団）
平 3. 1. 21	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第35分団）

平 3. 4. 1	消防団長 小倉大和 再任
平 3. 7. 25	日本消防協会より救急自動車 1 台の寄贈を受け消防署に配置
平 3. 8. 31	連絡 1 号車更新 (総務課)
平 3. 12. 20	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (第10分団) 小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第44分団) 消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署)
平 4. 2. 25	広報車 1 台更新 (予防課)
平 4. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第14分団)
平 4. 3. 16	大型化学消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署)
平 4. 7. 23	消防署に現場指揮広報車 1 台配置
平 4. 8. 5	消防庁舎新築工事開始
平 5. 2. 4	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署)
平 5. 3. 8	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第9・29分団) 小型動力ポンプ付積載車 2 台更新 (第34・42分団)
平 5. 3. 31	消防長 皆川桂信 退任 消防団長 小倉大和 退任
平 5. 4. 1	消防長 榎本守 就任 消防団長 柳井範佳 就任 職員定数 1 2 9 名となる 消防署機構改革により指令室を新設し、通信係を指令係とした
平 5. 9. 10	消防庁舎完成
平 5. 9. 20	新消防庁舎にて業務開始
平 5. 10. 21	梯子付消防自動車(38m級)更新 (消防署)
平 5. 12. 20	査察車 1 台更新 (予防課)
平 6. 1. 21	救急自動車 1 台更新 (消防署小糸出張所)
平 6. 3. 11	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第12・24分団)
平 6. 3. 23	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署小糸出張所)
平 6. 3. 25	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第17分団)
平 6. 4. 1	職員定数 1 4 0 名となる
平 6. 10. 27	第10回全国婦人消防操法大会出場敢闘賞を受賞
平 6. 11. 11	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (消防署上総出張所)
平 6. 12. 21	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第1・38分団) 小型動力ポンプ付積載車 2 台更新 (第30・32分団)
平 7. 1. 17	阪神淡路大震災発生、1月26日西宮市、2月8日に神戸市に市災害救援班派遣、 班員として消防職員 3 名を派遣
平 7. 2. 17	泡原液搬送車更新 (消防署)
平 7. 3. 10	救急自動車 1 台更新 (消防署上総出張所)
平 7. 3. 31	消防長 榎本守 退任
平 7. 4. 1	消防長 石井洋 就任 消防団長 柳井範佳 再任
平 7. 11. 12	防災フェスティバル開催 第 1 回君津市消防団早出し競技会開催
平 7. 11. 22	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (消防署小糸出張所)
平 7. 11. 24	第16分団機庫火災
平 7. 11. 30	救急救命士 2 名誕生 消防署に高規格救急自動車 1 台配置
平 8. 1. 22	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第4・6分団)
平 8. 1. 31	救助隊に隊員保護器具(防毒衣・毒ガス検知管) 4 セット配備
平 8. 2. 1	高規格救急自動車運用開始
平 8. 2. 24	消防音楽隊ジョイントコンサート (君津市民文化ホールにて新日鐵君津吹奏楽団と 共演)
平 8. 2. 25	消防団第4分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.91㎡)
平 8. 3. 19	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第16・43分団) 小型動力ポンプ付積載車 2 台更新 (第21・36分団)
平 8. 3. 25	消防団第16分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.91㎡)

平 8.10.23	第1回クスの木コンサート開催
平 8.11.20	消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各3台)を各署所に配備
平 8.12. 1	君津消防協力隊(セイバー君津)発足
平 8.12. 6	第1回君津市消防職員委員会開催
平 9. 1.31	泡原液タンク(10m ³)設置
平 9. 2.28	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(中野東公園)
平 9. 3.31	市役所遊休施設(浄化槽)を1,000m ³ 級貯水槽に改修 第2分団施設(機庫・貯水槽・乾燥塔)解体 消防団長 柳井範佳 退任
平 9. 4. 1	消防団長 鳥井征利 就任 消防署本署救急隊二隊稼動開始
平 9. 6.24	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(坂田駅前公園)
平 9. 7. 7	消防署に林野火災用可搬式送水装置1台配置
平 9. 8.24	救急フェア開催
平 9.12.10	普通消防ポンプ自動車3台更新(第25・26・27分団)
平 9.12.16	消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各3台)を各署所に配備
平10. 1.22	消防団組織検討委員会第1回会議開催(委員長 小川副団長)
平10. 1.28	小型動力ポンプ付積載車1台更新(第23分団)
平10. 3.25	消防団第4分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.98m ²)
平10. 3.	旧泡原液搬送車タンクを改修し、法木地先市有林に貯水槽として設置
平10. 3.31	消防長 石井洋 退任
平10. 4. 1	消防長 鈴木征二 就任
平10. 6. 6	消防ポンプ自動車更新(消防署・CD-II型)
平10.11.13	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(久留里市場農村公園)
平10.12.25	消防団第3分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.98m ²)
平10.12.28	査察車更新(予防課)
平11. 1.10	君津市消防出初式挙行(第2日曜日とした)
平11. 3.31	消防長 鈴木征二 退任
平11. 4. 1	消防長 宮崎彌一郎 就任 消防団長 鳥井征利 再任 小糸・上総出張所を分署に格上げ
平11. 6. 7	消防団第5分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.98m ²)
平11. 6.19	第29回君津市消防団消防操法大会開催(ポンプ車38分団・小型ポンプ32分団優勝)
平11. 7. 3	第20回君津支部消防操法大会開催(ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津優勝)
平11. 7.27	第35回千葉県消防操法大会開催(ポンプ車2位・小型ポンプ6位)
平11. 8.21	99きみつ消防防災フェア開催
平11.11. 1	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(池田東公園)
平12. 1.31	資機材搬送車1台配備(クレーン付)
平12. 3. 6	消防団第9分団機庫新築(鉄骨造2階建・延57.96m ²)
平12. 4. 1	指令室に課長相当職を配置 分署長・指令室長日勤体制になる 普通救助隊を特別救助隊に改組
平13. 1.15	連絡車更新(総務課)
平13. 2.13	消防団第32分団機庫新築(鉄骨造2階建・延57.96m ²)
平13. 3.23	救助工作車更新(消防署)
平13. 3.28	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(大道沢北公園)
平13. 3.31	消防長 宮崎彌一郎 退任 消防団長 鳥井征利 退任
平13. 4. 1	消防長 坂本健司 就任
平13. 4. 1	消防団長 鈴木康弘 就任

平13. 6. 23	第30回君津市消防団消防操法大会開催(ポンプ車26分団・小型ポンプ32分団優勝)
平13. 7. 7	第22回君津支部消防操法大会開催 (ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津優勝)
平13. 8. 1	第37回千葉県消防操法大会開催 (ポンプ車 8 位・小型ポンプ 2 位)
平13.10.16	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (北子安公園)
平13.10.26	消防専用無線電話装置用自家発電システム設置 (小糸分署)
平13.11.28	上総分署に高規格救急自動車 1 台配置
平14. 1. 1	ホームページ開設
平14. 3. 5	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (戸崎地先)
平14. 3.15	上総分署ホース乾燥塔更新
平14. 3.19	消防団第 1 分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.97m ²)
平14. 7.13	第23回君津支部消防操法大会開催 (ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津 2 位)
平14. 7.31	第38回千葉県消防操法大会開催 (ポンプ車 3 位)
平14.11. 7	消防団員確保推進事業を施行
平14.12.16	小糸分署ホース乾燥塔更新
平15. 2.28	消防団第26分団機庫新築 (鉄骨造 2 階建・延58m ²)
平15. 3.13	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (中島中部自治会館)
平15. 3.25	消防団第21分団機庫移転改修 (軽量鉄骨造 2 階建・延52.71m ²)
平15. 3.27	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (上総亀山駅)
平15. 3.31	消防長 坂本健司 退任
平15. 4. 1	消防長 早坂勲 就任 消防団長 鈴木康弘 再任 消防本部・署機構改革、総務課を消防総務課とし財務担当・庶務担当、予防課に指導担当・危険物担当の二グループ制、署は庶務班・消防隊・救急隊・救助隊の体制となり、指令係を指令班とした
平15. 7. 3	火の用心サミット (取手市、浜松市、新城市、岡崎市、丸岡町、君津市)
平15. 8.24	「消防開放日」の実施
平15. 8.28	第32回全国消防救助技術大会に出場 (種目:ロープブリッジ渡過)
平15. 9.26	広報車更新 (予防課) 連絡車更新 (消防署)
平15.11.20	自治体消防55周年記念大会に参加
平15.12. 4	第8分団ホース乾燥塔更新
平15.12.19	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (大岩青年館)
平16. 2.18	消防団第15分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.97m ²)
平16. 2.25	消防団第41分団機庫新築 (鉄骨造 2 階建・延64.24m ²)
平16. 3.17	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (中野西公園)
平16. 3.30	消防長 早坂勲 退任
平16. 3.31	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (尾車地先)
平16. 4. 1	消防長 山下実 就任 君津市防火安全協会発足 (君津市防火管理安全協議会・君津市危険物安全協会・君津婦人防火クラブの統合) 緊急消防援助隊に消火隊を登録
平16. 7. 7	第7分団ホース乾燥塔更新
平16. 8.26	第33回全国消防救助技術大会に出場 (種目:ロープブリッジ渡過、はしご登はん)
平16.11.14	消防団駅伝大会開催 (優勝第3支団)
平16.11.19	小糸分署に高規格救急車 1 台配置
平16.12. 7	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (第15分団、CD-I 型)
平16.12.20	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (大野原公園)
平17. 2.25	消防庁長官表彰 (消防団地域活動表彰 (団員確保功労)) 受賞
平17. 3.17	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (行馬地先)
平17. 3.31	消防団長 鈴木康弘 退任
平17. 4. 1	消防団長 高橋 明 就任 女性消防官1名採用 (救命士)

平17. 8. 25	第34回全国消防救助技術大会に出場（種目：ロープブリッジ渡過）
平17. 10. 31	第30分団ホース乾燥塔更新
平17. 11. 10	第36回県民の消防員表彰で消防団が団体表彰受章
平17. 11. 29	NBC災害対応資機材4式救助隊へ配備
平18. 2. 28	普通消防ポンプ自動車1台更新（第3分団、CD-I型） 消防緊急援助隊支援資機材（エアーテント他）配備
平18. 3. 10	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（サエン田公園）
平18. 3. 24	消防署本署に高規格救急車1台配置 消防団第24分団機庫新築（鉄骨造2階建・延64.24m ² 、ホース乾燥塔更新）
平18. 3. 31	消防長 山下実 退任
平18. 4. 1	消防長 尾棹進 就任 緊急消防援助隊に消火・救急・後方支援部隊を登録
平18. 11. 9	消防団による住宅防火診断
平18. 12. 8	第25分団ホース乾燥塔更新
平18. 12. 8	第32分団ホース乾燥塔更新
平18. 12. 15	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（君津中央公園）
平19. 1. 24	本署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台配置（I-B型）
平19. 2. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（末吉地先）
平19. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第31分団）
平19. 3. 14	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（人見地先） 40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（小糸分署）
平19. 3. 20	消防団第40分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59.62m ² ）
平19. 3. 23	普通消防ポンプ自動車1台更新（第18分団、CD-I型）
平19. 3. 28	本署に高規格救急車1台配置
平19. 4. 1	職員定数160名となる
平19. 4. 1	消防団長 高橋明 再任
平19. 4. 1	女性消防官1名採用（救命士）
平19. 7. 9	高機能消防指令センター設計業務委託
平19. 9. 9	君津市消防団フェア実施
平19. 9. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（郡地先）
平20. 2. 8	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第33分団）
平20. 2. 6	本署に高規格救急車1台配置
平20. 2. 28	普通消防ポンプ自動車1台更新（第8分団、CD-I型）
平20. 2. 29	第42分団ホース乾燥塔更新
平20. 2. 29	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（南子安地先）
平20. 3. 12	上総分署に水槽付消防ポンプ自動車1台配置（I-A型）
平20. 3. 17	消防団第7分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59.62m ² ）
平20. 3. 18	松丘分署庁舎竣工
平20. 3. 21	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（広岡地先）
平20. 3. 31	消防長 尾棹進 退任
平20. 4. 1	消防長 鈴木隆 就任
平20. 4. 1	君津市消防団協力事業所表示制度実施要綱を施行
平20. 7. 14	君津市消防署松丘分署外構工事完成
平20. 9. 23	第2回君津市消防団フェア実施 第1回消防団協力事業所表示証交付式
平20. 9. 24	松丘分署に普通消防ポンプ自動車1台配備（CD-I型）
平20. 10. 4	君津市消防署松丘分署業務開始 職員15名 消防ポンプ自動車1台 高規格救急車1台をもって業務開始
平21. 3. 6	普通消防ポンプ自動車1台更新（第22分団、CD-I型）
平21. 3. 25	高機能消防指令センター運用開始
平21. 3. 31	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（大山野地先）
平21. 3. 31	消防長 鈴木隆 退任
平21. 3. 31	消防団長 高橋明 退任

平21. 4. 1	消防長 岡根敏晴 就任
平21. 4. 1	消防団長 前田吉敬 就任
平21. 4. 1	機能別消防団員制度開始（市役所分団）
平21. 4. 1	女性消防官1名採用（消防士）
平21. 4. 1	消防団役員以外の任命要件 18歳以上45歳未満の年齢制限を撤廃 消防団員資格の居住要件を緩和
平21. 6. 1	女性消防官1名採用（救命士）
平21. 9. 8	広報連絡車 1 台配備（松丘分署）
平21.10. 1	君津市消防署松丘分署23名体制業務開始
平21.12.16	第38分団ホース乾燥塔更新
平21.12.25	消防本部査察車1台更新（予防課）
平22. 2.26	普通消防ポンプ自動車 1 台配備（松丘分署、CD-II型）
平22. 3. 2	普通消防ポンプ自動車 2 台更新（第7・11分団 CD-I型）
平22. 3. 9	常備消防発足40周年記念式典
平22. 3.19	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（上新田地先）
平22. 3.26	共同指令センター運営計画が千葉県消防指令業務共同運用推進協議会に承認
平22. 9. 1	第31回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）
平22.10. 5	上総分署建設用地購入
平22.10.25	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（人見地先）
平22.12.12	第3回君津市消防団フェア実施
平22.12.13	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（俵田地先）
平22.12.13	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（宮下地先）
平23. 2.25	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第28分団 CD-I型）
平23. 2.28	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第40分団）
平23. 3.22	緊急消防援助隊派遣（福島県（第4次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）3/22～3/24
平23. 3.24	緊急消防援助隊派遣（福島県（第5次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）3/24～3/28
平23. 3.31	消防長 岡根敏晴 退任
平23. 4. 1	消防長 岡田典夫 就任
平23. 4. 1	消防団長 前田吉敬 再任
平23. 4. 5	緊急消防援助隊派遣（福島県（第8次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）4/5～4/9
平23. 4. 9	緊急消防援助隊派遣（福島県（第9次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）4/9～4/13
平23.11.10	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（久留里市場地先）
平24. 2.17	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第19分団 CD-I型）
平24. 2.20	君津市消防団協力事業所 千葉オイレッシュ(株) 総務省消防庁消防団協力事業所に認定
平24. 2.22	小糸分署に普通消防ポンプ自動車配備（CD-I型）小型動力ポンプ付積載車更新
平24. 3.22	本署に小型動力ポンプ付水槽車配備（5,000ℓ）
平24. 3.31	消防長 岡田典夫 退任
平24. 4. 1	消防長 前田佳暁 就任
平24. 4. 1	消防団組織の見直し 第24分団を第18分団に統合し、第18分団2部とした 第31分団を第30分団に統合した 消防団OBによる機能別消防団員制度導入（44名） 分団統合並びに一部団員削減により、消防団員定数960名となる
平24. 7. 7	第33回千葉県消防協会君津支部消防操法大会 （ポンプ車最優秀賞15分団、小型ポンプ優秀賞32分団）
平24. 7.28	第48回千葉県消防操法大会（最優秀賞 15分団）
平24. 8.28	本署に大型化学高所放水車配備
平24.10. 7	第23回全国消防操法大会に出場（ポンプ車優良賞 第15分団）
平25. 2. 5	ちば消防共同指令センターへ運用切り替え
平25. 2. 8	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（大坂地先）
平25. 2.26	普通消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第2分団） 小型動力ポンプ付積載車3台更新（第13・20・41分団）
平25. 3.29	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（中野南公園）
平25. 3.31	消防団長 前田吉敬 退任

平25. 4. 1	消防団長 松崎良成 就任
平25. 4. 1	ちば消防共同指令センター、消防・救急デジタル無線運用開始
平25. 4. 12	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（糠田地先 平成24年度事業）
平25. 5. 13	消防団員確保推進検討委員会開催
平25. 9. 27	上総分署管理棟建設事業契約締結
平25. 10. 20	君津市消防音楽隊 発足40周年記念演奏会開催
平25. 11. 25	消防団120年、自治体消防65周年記念大会参加
平25. 12. 10	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（上総分署建設用地）
平26. 2. 26	消防団車両更新（第35分団、第37分団、第39分団） 消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第5分団）
平26. 3. 20	総務省より消防団救助資機材搭載型車両受領（第10分団配備）
平26. 3. 31	消防長 前田佳暁 退任
平26. 4. 1	消防長 青木一志 就任
平26. 4. 1	女性消防分団発足（13名）
平26. 6. 8	第36回君津市消防団消防操法大会（放水なし）
平26. 7. 26	第50回千葉県消防操法大会（ポンプ車 優秀賞 第15分団）
平26. 7. 31	上総分署管理棟竣工
平26. 7. 31	第43回消防救助技術関東地区指導会出場、全国大会出場決定（種目：障害突破訓練） 8月27日に第43回全国消防救助技術大会出場予定であるも広島市土砂災害へ 緊急消防援助隊対応のため中止
平26. 10. 2	上総分署高規格救急自動車更新
平26. 10. 2	上総分署新庁舎業務開始
平26. 11. 14	第24回全国女性消防団員活性化ちば大会参加（浦安市）
平27. 2. 27	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（君津駅北口ロータリー）
平27. 3. 6	小糸分署建設用地購入
平27. 3. 14	消防団車両更新（第14分団、第44分団）
平27. 3. 30	第22分団ホース乾燥塔更新
平27. 4. 1	消防団長 松崎良成 再任
平27. 4. 1	女性消防官1名採用（救命士）
平27. 4. 1	緊急消防援助隊に消火小隊1隊を追加登録
平27. 6. 18	消防団活性化対策検討委員会開催
平27. 7. 2	第5回一筆啓上火の用心サミットを君津市で開催 （丸岡町・岡崎市・浜松市・新城市・君津市・取手市）
平27. 7. 25	第51回千葉県消防操法大会（小型ポンプ車 努力賞 第41分団）
平27. 8. 29	第44回全国消防救助技術大会出場（種目：ほふく救出訓練）
平27. 11. 13	第5回緊急消防援助隊全国合同訓練参加（千葉県会場：市原市）
平28. 2. 28	消防団車両更新（第34分団、第42分団） 消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第9分団、第29分団）
平28. 3. 30	第14分団ホース乾燥塔更新
平28. 7. 23	第52回千葉県消防操法大会（小型ポンプ 努力賞 第41分団）
平28. 8. 24	第45回全国消防救助技術大会出場（種目：ほふく救出訓練）
平29. 1. 18	小糸分署高規格救急自動車更新
平29. 3. 15	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（中島地先）
平29. 3. 22	消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第12分団） 消防団車両更新（第17分団）
平29. 3. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（俵田地先）
平29. 3. 29	小糸分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新
平29. 3. 30	消防団第14分団機庫新築（木造2階建・延66.24m ² ）
平29. 3. 31	消防団長 松崎良成 退任

平29. 4. 1	消防団長 小原幸春 就任
平29. 4. 23	平成29年4月6日 坂田で発生した建物火災で負傷した救助隊員1名殉職
平29. 7. 22	第53回千葉県消防操法大会（小型ポンプ 最優秀賞 第35分団）
平29. 8. 1	君津市消防団組織検討委員会を設置
平30. 2. 26	本署高規格救急自動車更新
平30. 3. 7	自治体消防制度70周年記念式典参加
平30. 3. 20	上総分署小型動力ポンプ付積載車を消防ポンプ自動車に更新
平30. 3. 23	消防団車両更新（第32分団） 消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第1分団、第38分団）
平30. 3. 23	毎年4月23日を「君津市消防安全を誓う日」に制定
平30. 3. 28	消防団第18分団機庫新築（木造2階建・延66.24㎡）
平30. 3. 31	消防長 青木一志 退任
平30. 4. 1	消防長 小磯勇二 就任
平30. 5. 21	上総分署倉庫棟完成
平30. 7. 24	君津市電業組合から君津市に2機寄贈された無人航空機（ドローン）のうち 1機を消防署に配備
平30. 8. 4	第54回千葉県消防操法大会（ポンプ車 努力賞 第3分団）
平30. 11. 15	ギニア共和国へ小型動力ポンプ付積載車を寄贈
平30. 11. 20	君津地域四市と千葉アクア生コンクリート協同組合が 「災害時における消防用水等の確保に関する協定」を締結
平30. 12. 1	君津市消防団組織再編実行委員会を設置
平30. 12. 28	第20分団ホース乾燥塔更新
平31. 2. 15	本署高規格救急自動車更新
平31. 3. 15	本署指揮車更新
平31. 3. 18	消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第4分団、第6分団） 小型動力ポンプ付積載車を更新（第36分団）
平31. 3. 31	消防長 小磯勇二 退任
平31. 4. 1	消防長 高橋広一 就任
平31. 4. 1	消防団長 小原幸春 再任
平31. 4. 1	消防団員の年額報酬を部長29,000円から34,000円、団員21,000円から29,000円、 機能別消防団員7,000円から10,000円に増額 消防団員の出勤手当を年額支給から出勤区分及び出勤回数に応じた支給に変更
令元. 7. 23	常備消防・防火安全協会50周年記念式典実行委員会設置 （式典を同年11月に予定するも令和元年房総半島台風等での被災状況を鑑み中止とした）
令元. 7. 27	第55回千葉県消防操法大会（小型ポンプ 努力賞 第38分団）
令元. 10. 1	消防署小糸分署新庁舎業務開始
令元. 10. 4	野村進一氏より消防力向上のための寄附金を受納し、 救命用ボート 心肺蘇生救急人形 消防用ホース等を購入
令 2. 2. 28	松丘分署高規格救急自動車更新
令 2. 3. 9	君津市消防団が令和元年度防災功労者消防庁長官表彰受賞
令 2. 3. 13	消防署小糸分署解体工事（旧庁舎解体）完了
令 2. 3. 18	消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第16分団） 小型動力ポンプ付積載車を更新（第21分団）
令 2. 3. 31	第12分団ホース乾燥塔更新

位 置 ・ 地 勢

本市は、房総半島のほぼ中央に位置し、県下第二番目の広大な面積を有している。西端は東京湾に臨み、北から順に木更津市、市原市、大多喜町、鴨川市、富津市の4市1町と境を接している。

市の南部には清澄山系が東西に連なり、それより更に東部には大福山系、西部に高宕、鹿野山系、中央には三石、大塚山系がそれぞれ北に向って走り、次第になだらかな丘陵となっている。三石山系の間を東には小櫃川が北に流れて木更津市に入り、西には小糸川が北西に流れて東京湾に注ぎ、両川の沿岸には肥沃な耕地が開けている。“鉄鋼の君津”と呼ばれるように臨海部は工業化がすすんだが、市の東南部には丘陵地帯がひろがり、自然の大パノラマが展開されている。

豊かな水と緑、温暖な気候、澄んだ空気、明るい光の中で栽培される新鮮な野菜と果物や、温泉も湧き出て、観光地としての要素が多い。また、豊かな心を育てる名所、旧跡もすばらしいものがある。

☆ 位 置 東経 139° 55' 01"
 北緯 35° 19' 05"

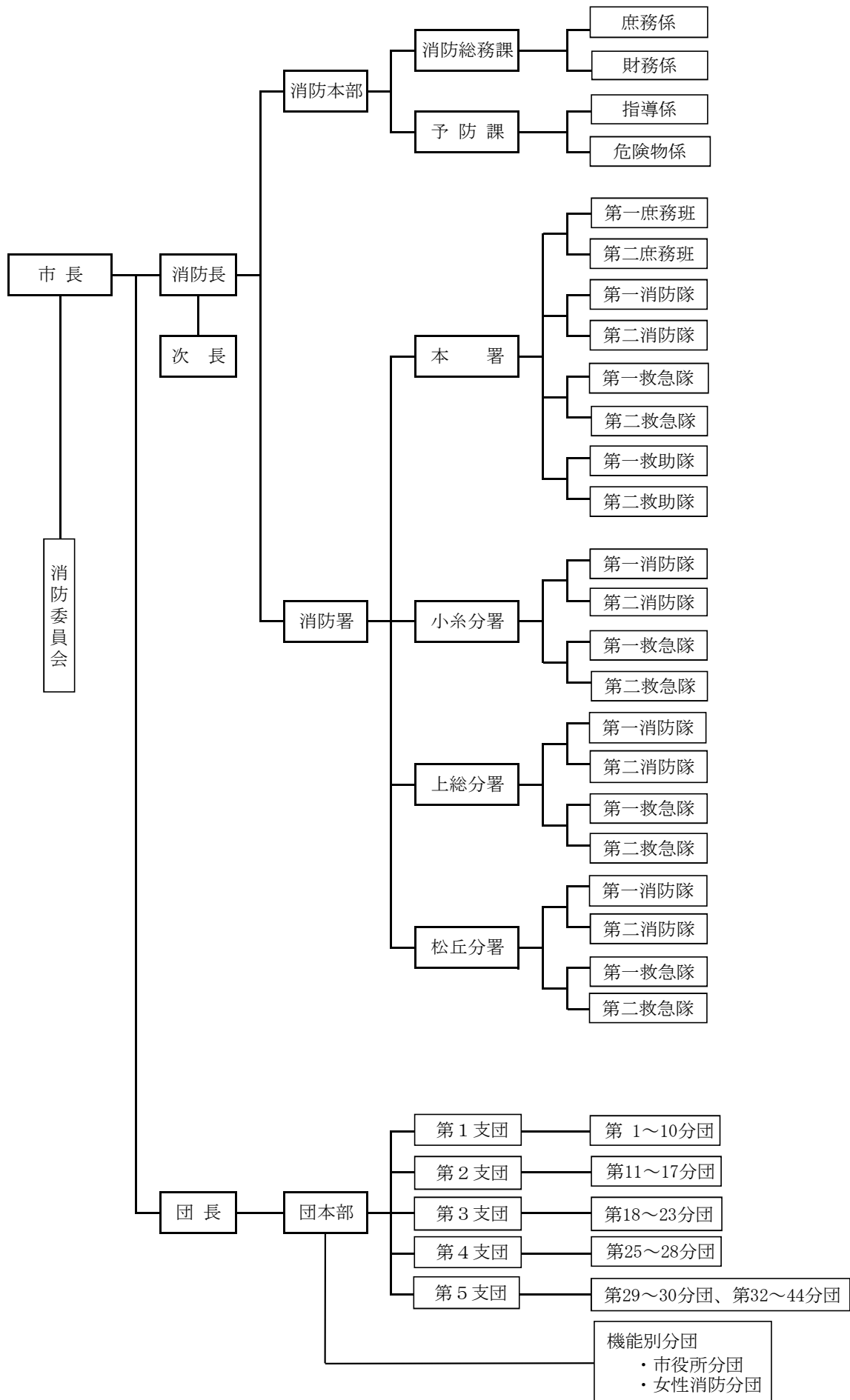
☆ 面 積 3 1 8 . 8 1 K m²

☆ 広 ば う 東西 2 7 . 3 K m
 南北 2 2 . 6 K m

☆ 周 囲 1 1 8 . 2 K m



消 防 の 組 織



消防本部事務分掌

消 防 総 務 課	1 本部内の庶務に関する事。 2 文書及び公印に関する事。 3 消防長が別に定める警防事務の調整に関する事。 4 訓令等に関する事。 5 消防団に関する事。 6 消防関係団体との連絡調整に関する事。 7 消防委員会に関する事。 8 儀式及び表彰に関する事。 9 消防職員委員会に関する事。 10 安全衛生委員会に関する事。 11 安全運転教育に関する事。 12 施策の企画、推進及び進行管理並びに本庁との連絡調整に関する事。 13 事務事業の管理及び改善並びに予算及び施策の評価に関する事。 14 予算、決算、人事等に関する総合調整に関する事。 15 職場内研修の企画及び推進に関する事。 16 主要施策の関係機関に係る情報の収集及び整理並びに当該関係機関との連絡調整に関する事。 17 消防用財産の取得、管理及び処分に関する事。 18 貸与品に関する事。
-----------------------	---

予 防 課	1 防火対象物、消防用設備等の届出の処理に関する事。 2 消防同意に関する事。 3 消防法(昭和23年法律第186号)に基づく立入検査及び違反処理に関する事。 4 火災の予防及び防災意識の普及啓発に関する事。 5 消防広報及び消防音楽隊に関する事。 6 防災関係団体との連絡調整に関する事。 7 防火関係団体の育成指導に関する事。 8 火災警報の発令に関する事。 9 防火管理者の育成に関する事。 10 危険物製造所等の許認可に関する事。 11 危険物製造所等の立入検査及び予防措置に関する事。 12 少量危険物及び指定可燃物の届出に関する事。 13 石油コンビナート等特別防災区域の防災指導に関する事。 14 危険物取扱者の指導に関する事。 15 消防関係手数料の収納に関する事。 16 水火災の調査及び統計に関する事。 17 り災証明に関する事。
-------------	---

消防署事務分掌

本 署	第一庶務班 第二庶務班	1 公印及び物品の管理に関すること。 2 署員の勤務計画に関すること。 3 署員の研修及び福利厚生に関すること。 4 本署隊の編成に関すること。 5 署に関すること。 6 防災通信に関すること。 7 災害情報等の収集及び関係機関との連絡に関すること。 8 通信指令施設の維持管理に関すること。 9 気象観測及び気象統計に関すること。
	第一消防隊 第二消防隊	1 水火災等の警戒及び防ぎょ並びに訓練に関すること。 2 君津市消防警防規程(平成13年君津市消防本部訓令(甲)第1号)に基づく警防調査に関すること。 3 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関すること。 4 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関すること。 5 君津市火災予防条例(昭和46年君津市条例第26号)に基づく届出の処理に関すること。(予防課において所掌するものを除く) 6 火災調査に関すること。
	第一救急隊 第二救急隊	1 救急業務に関すること。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに調査に関すること。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関すること。 4 救急医療機関との連絡調整に関すること。 5 応急手当の普及啓発に関すること。 6 救急搬送証明に関すること。 7 救急統計に関すること。
	第一救助隊 第二救助隊	1 救助業務に関すること。 2 救助技術及び救助資機材等の研究並びに調査に関すること。 3 救助車両及び救助資機材等の維持管理に関すること。 4 救助統計に関すること。

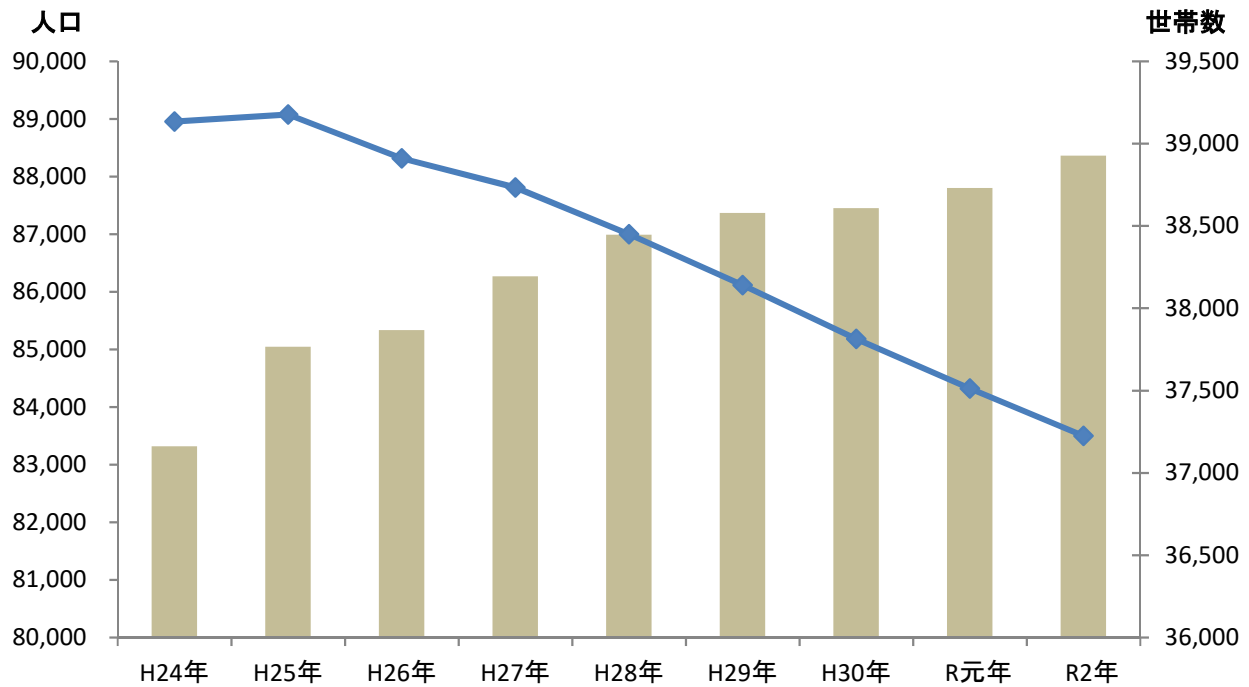
分 署	第一消防隊 第二消防隊	1 水火災等の警戒及び防ぎょ並びに訓練に関すること。 2 救助業務に関すること。 3 君津市消防警防規程に基づく警防調査に関すること。 4 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関すること。 5 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関すること。 6 君津市火災予防条例に基づく届出の処理に関すること。 (予防課において所掌するものを除く) 7 火災調査に関すること。 8 分署に関すること。
	第一救急隊 第二救急隊	1 救急業務に関すること。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに調査に関すること。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関すること。 4 救急医療機関との連絡調整に関すること。 5 応急手当の普及啓発に関すること。

君津市の市勢推移

各年 4月1日現在

項目 年	面 積 (k m ²)	人 口	世帯数	消防職員一人当り			消防団員一人当り		
				人 口	世帯数	面 積	人 口	世帯数	面 積
平成24年	318.83	88,958	37,160	567	237	203	98	41	35
平成25年	318.83	89,079	37,766	557	236	199	93	39	33
平成26年	318.83	88,316	37,866	563	241	203	93	40	34
平成27年	318.81	87,813	38,193	556	242	202	94	41	34
平成28年	318.81	86,999	38,446	551	243	202	91	40	33
平成29年	318.81	86,118	38,579	545	244	202	90	40	33
平成30年	318.81	85,181	38,608	546	247	204	96	44	36
令和 元年	318.81	84,322	38,730	527	242	199	98	45	37
令和 2年	318.81	83,499	38,927	522	243	199	98	45	37

人口・世帯数の推移



予算の推移(一般会計)

年 度	一般会計 当初予算(A) (千円)	消 防 費 当初予算(B) (千円)	構成比 (B)/(A) (%)	市民一人 当たり 予算額 (円)	市民一人 当たり 消防費 (円)
平成 2 4 年度	27,350,000	1,789,357	6.5	306,007	20,020
平成 2 5 年度	27,000,000	1,539,765	5.7	303,514	17,309
平成 2 6 年度	27,300,000	1,419,877	5.2	306,470	15,940
平成 2 7 年度	28,400,000	1,317,843	4.6	321,573	14,922
平成 2 8 年度	28,150,000	1,440,461	5.1	320,568	16,404
平成 2 9 年度	29,410,000	1,558,504	5.3	338,050	17,914
平成 3 0 年度	32,860,000	1,997,301	6.1	385,767	23,448
令和 元年度	31,290,000	2,112,446	6.8	371,078	25,052
令和 2 年度	31,610,000	2,082,894	6.6	378,567	24,945

消防予算の推移

単位：千円

年 度	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	災害対策費	合 計
平成 2 4 年度	1,222,605	77,513	452,319	36,920	1,789,357
平成 2 5 年度	1,171,207	71,435	253,214	43,909	1,539,765
平成 2 6 年度	1,111,687	77,815	190,762	39,613	1,419,877
平成 2 7 年度	1,170,780	72,444	47,037	27,582	1,317,843
平成 2 8 年度	1,175,863	75,232	169,770	19,596	1,440,461
平成 2 9 年度	1,192,450	76,228	258,938	30,888	1,558,504
平成 3 0 年度	1,218,976	85,977	303,634	388,714	1,997,301
令和 元年度	1,315,375	80,766	270,453	445,852	2,112,446
令和 2 年度	1,307,455	87,569	268,239	419,631	2,082,894

消防職員の配置状況

令和2年4月1日現在

階級別 配置別		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	そ の 他	計
消防本部	消 防 長	1							1
	次 長		1						1
	消 防 総 務 課		1	1	1	5		①	8
	予 防 課		1	3	1	4 ①			9 ①
消防署	本署		6	8	4	42	10		70
	指令センター 派遣					2			2
	小 糸 分 署		1	6	2	9	5		23
	上 総 分 署		1	6	2	9	5		23
	松 丘 分 署		1	6	2	8	6		23
市役所出向			1	2	1	2 ①			6 ①
千葉県消防学校出向									0
計		1	13	32	13	81 ①	26		166 ①

※○内は、うち女性

※△内は、再任用（短時間勤務）、君津市技術職員で、計には含まない

消防職員の勤続年数

令和2年4月1日現在

年 数 階級別	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	そ の 他	計
5年未満					4	24		28
5年以上10年未満					40	2		42
10年以上15年未満			2	11	36 ①			49 ①
15年以上20年未満			8	2	1			11
20年以上25年未満							①	0
25年以上30年未満		5	21					26
30年以上	1	8	1		①			10
計	1	13	32	13	81 ①	26		166 ①

※○内は、うち女性

※△内は、再任用（短時間勤務）、君津市技術職員で、計には含まない

※市役所出向者は、計に含む

消防吏員の階級別年齢

令和2年4月1日現在

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	その他	計
18歳						1		1
19歳						2		2
20歳						2		2
21歳						2		2
22歳						10		10
23歳					1	5		6
24歳					4	1		5
25歳					5			5
26歳					6	1		7
27歳					3	1		4
28歳					11	1		12
29歳					12			12
30歳					10			10
31歳					9			9
32歳					10			10
33歳				4	6			10
34歳				3				3
35歳				1	2			3
36歳				2				2
37歳			1	1				2
38歳			2					2
39歳								
40歳								
41歳			2	1				3
42歳			1					1
43歳			5					5
44歳			6					6
45歳			9					9
46歳		3	2					5
47歳			2					2
48歳		1						1
49歳		1						1
50歳		1						1
51歳		1						1
52歳								
53歳								
54歳		1						1
55歳		1						1
56歳		2						2
57歳								
58歳		1						1
59歳	1							1
60歳								
計	1	12	30	12	79	26		160
平均	59.0歳	51.3歳	43.6歳	34.9歳	29.2歳	22.2歳		33.0歳

市役所出向、短時間再任用、君津市技術職員は含まない

消防職員の研修状況

年度別 研修科目		26年度 以 前	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	計
消 防 大 学 校	上級幹部科							0
	幹部科(幹部研修)	5(5)		1		1		7(5)
	本 科	4						4
	予 防 科	1						1
	危険物 科					1		1
	警 防 科	7	1					8
	救 助 科	1			1		1	3
	救 急 科	7						7
千 葉 県 消 防 学 校	初 任 科	239	10	6	4	8	7	274
	警 防 科	11						11
	予防科	予 防 査 察 科 (予 防 科 程)	23	1	1	1	1	29
		査 察 科 程	7					7
		火 災 調 査 科	13	1	1	2	1	20
		危 険 物 科	8			1		9
	救急科	救 急 科	70	6	8	5	2	95
		Ⅱ 課 程	42					42
	初級幹部科		48					48
	中級幹部科		27	1			1	29
	幹部特別研修科		2					2
	救助科		24	1	1	1	2	31
	訓練指導科		75	1	2	1	2	82
	はしご自動車等講習会		32	4	2	1	1	42
	気管挿管講習		6					6
	薬剤投与講習		9					9
	気管挿管・薬剤投与講習		10					10
	救急救命士養成研修		10					10

消防職員の資格取得状況

資 格 等 の 種 類	資格取得者数	資 格 等 の 種 類	資格取得者数
救急救命士	38	酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者	7
救急Ⅱ課程	4	小型移動式クレーン	31
救急標準課程	76	玉 掛	35
潜 水 士	44	小型船舶	23

消防職員の表彰

表彰区分 \ 年度別		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	元 年度
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永年勤続功労章	1	1				1	
千 葉 県 知 事	文 化 功 勞 章							
	特 別 功 勞 章	1						
	永年勤続功労章							
	功 勞 章	1	1					
	精 勤 章	1	1	1				
千葉県防災危機管理部長	防災危機管理部長章	3						
日 本 消 防 協 会 長	勤 続 章	2	1	1			2	2
	功 績 章							
	精 績 章		1	1				
千葉県消防協会長	永年勤続功労章	2		1			22	3
	特 別 功 勞 章							
	功 績 章		1					1
	功 勞 章							
	精 勤 章	2	2	2			3	2
	感 謝 状							
君 津 支 部 長	特 別 功 勞 章	4	4	4	2			
	功 勞 章	10	19	7			23	4
	感 謝 状		2	2	2	2	2	2
全 国 消 防 長 会	優 良 職 員 表 彰			1				
	永年勤続 (40)							
	永年勤続 (35)							
	永年勤続 (30)		3				4	
	永年勤続 (25)							
	永年勤続 (20)							
君 津 市 消 防 長	永年勤続功労章			1			4	1
	精 勤 章	1	1	4			29	10
君津市消防団長	感 謝 状							

消防庁舎の現況

署別 区分		消防本部・本署	小糸分署	上総分署（管理棟）	松丘分署
所 在 地		君津市 全 師 3丁目1番25号	君津市 鎌 滝 441番地1	君津市 久留里市場 423番地1	君津市 広 岡 1795番地1
建築年月		平成5年9月	令和元年10月	平成26年7月	平成20年3月
構 造		鉄骨 鉄筋コンクリート造 3階建	鉄骨造 金属サンドイッチ パネル張 2階建	鉄骨造 金属サンドイッチ パネル張 2階建	鉄骨造 一部タイル張 一部2階建
規 模	敷地面積	5,884.0㎡	2,739.0㎡	2,735.4㎡	1,410.2㎡
	建築面積	1,965.4㎡	421.0㎡	464.8㎡	344.7㎡
	延床面積	3,756.8㎡	612.93.㎡	689.5㎡	499.1㎡

消防車両等の配置状況

令和2年4月1日現在

所 属	車両名称	車 名	年 式	登録番号	車 体			エンジン	車両総	免許
					全長(m)	全幅(m)	全高(m)	排気量	重量kg	区分
消 防 本 部	君津本部司令 1 (その他)	ト ヨ タ	平成22年	袖 300 ひ 7015	4.44	1.72	1.49	1,490	1,535	普通
	君津本部連絡 1 (その他)	ニッサン	平成14年	袖 800 さ 4358	4.41	1.69	1.71	1,760	1,615	普通
	君津本部連絡 2 (その他)	マ ツ ダ	平成12年	袖 800 さ 2860	4.68	1.69	1.70	1,830	1,615	普通
	君津本部輸送 1 (人員搬送車)	ト ヨ タ	平成26年	袖 200 さ 1148	6.99	2.03	2.58	3,900 (D)	5,285	準中型
	君津資材 1 (資機材搬送車)	ミツビシ	平成12年	袖 800 さ 1295	6.73	2.17	2.70	5,240 (D)	5,865	準中型
	君津本部予防 1 (その他)	ニッサン	平成10年	袖 88 な 3465	4.29	1.66	1.64	1,490	1,365	普通
	君津本部予防 2 (その他)	ニッサン	平成21年	袖 800 さ 9986	4.71	1.69	2.03	1,990	2,085	普通
	君津本部広報 1 (その他)	ト ヨ タ	平成15年	袖 800 さ 5913	4.74	1.69	2.23	1,990	2,995	普通

所属	車両名称	車 名	年 式	登録番号	車 体			エンジン	車両総	免許 区分
					全長(m)	全幅(m)	全高(m)	排気量	重量kg	
本 署	君津指揮 1 (指揮車)	ニッサン	平成31年	袖 830 た 31	5.25	1.93	2.52	2,480 (D)	3,140	普通
	君津連絡 1 (その他)	スズキ	平成 8年	袖 88 な 2670	3.97	1.63	1.83	1,590	1,505	普通
	君津梯子 1 (梯子車)	ヒ ノ	平成 5年	袖 88 や 1246	10.86	2.49	3.55	17,230 (D)	19,990	大型
	君津救助 1 (救助工作車)	ミツビシ	平成13年	袖 800 は 120	7.52	2.30	3.15	8,200 (D)	9,650	中型
	君津ポンプ 1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成10年	袖 88 さ 9831	6.51	2.30	2.78	7,960 (D)	6,570	準中型
	君津水槽 1 (水槽付消防ポンプ自動車)	ミツビシ	平成19年	袖 800 は 513	7.33	2.30	3.00	7,545 (D)	9,790	中型
	君津水槽 2 (水槽付消防ポンプ自動車)	ミツビシ	平成11年	袖 800 さ 72	6.40	2.32	2.50	8,200 (D)	7,910	中型
	君津水槽 3 (小型動力ポンプ付水槽車)	ヒ ノ	平成24年	袖 800 て 5000	7.00	2.30	2.70	6,400 (D)	11,650	大型
	君津化高 1 (大型化学高所放水車)	ヒ ノ	平成24年	袖 803 さ 1	8.33	2.49	3.50	8,860 (D)	16,225	大型
	君津原液 1 (泡原液搬送車)	ミツビシ	平成 7年	袖 88 や 1446	6.62	2.46	2.85	8,200 (D)	10,685	中型
	君津救急 1 (救急車)	ニッサン	平成30年	袖 800 ら 5	5.64	1.90	2.51	3,490	3,305	普通
	君津救急 2 (救急車)	ニッサン	平成31年	袖 830 む 6	5.33	1.88	2.49	2,480	3,265	普通
	君津救急 3 (救急車)	トヨタ	平成20年	袖 802 ふ 1	5.64	1.89	2.49	2,690	3,175	普通
小 糸 分 署	小糸水槽 1 (水槽付消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成29年	袖 803 め 1	7.07	2.34	2.97	6,400 (D)	7,700	中型
	小糸ポンプ 1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成24年	袖 830 ろ 9	5.73	1.88	2.76	4,000 (D)	4,985	準中型
	小糸救急 1 (救急車)	ニッサン	平成29年	袖 800 ゆ 3	5.64	1.90	2.51	3,490	2,910	普通
上 総 分 署	上総水槽 1 (水槽付消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成20年	袖 830 ほ 119	7.00	2.30	2.92	6,400 (D)	9,350	中型
	上総水槽 2 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成30年	袖 830 せ 2018	5.83	1.93	2.90	4,000 (D)	6,565	準中型
	上総救急 1 (救急車)	ニッサン	平成26年	袖 800 み 2	5.64	1.90	2.52	3,490	3,295	普通
松 丘 分 署	松丘水槽 1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成20年	袖 830 ま 119	5.73	1.88	2.60	4,000 (D)	5,650	準中型
	松丘ポンプ 1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成22年	袖 830 め 119	6.90	2.26	3.10	6,400 (D)	7,660	中型
	松丘救急 1 (救急車)	ニッサン	令和2年	袖 804 は 1	5.33	1.88	2.55	2,480	3,285	普通
	松丘連絡 1 (その他)	マツダ	平成15年	袖 800 さ 5917	4.28	1.69	2.20	1,780	2,480	普通

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
千葉県広域消防相互応援協定	平成 4年 4月 1日	千葉県下市町村及び一部事務組合の消防機関	大規模災害、産業災害その他の災害の予防鎮圧等に万全を期す
千葉県水道災害相互応援協定	平成 7年11月 2日	千葉県内の水道事業体及び水道用水供給事業体並びに下総町、大栄町、山武町及び芝山町	地震、異常渇水等の水道災害が発生した場合、県内の水道事業体及び水道用水供給事業体が県の調整の下に応援活動を行う
救急救命処置に関する協定	平成 7年12月28日	君津郡市中央病院組合	救急救命処置の指示
災害時における千葉県内市町村間の相互応援に関する基本協定	平成 8年 2月23日	県内市町村	被害者の救出及び食料物資の供給等
災害時における物資の供給に関する協定	平成 8年 4月 1日	(株)ジョイフル本田	応急生活物資供給
	平成 9年 2月28日	生活協同組合ちばコープ	
君津市、草津市災害支援・友好交流基本協定	平成 9年 3月 7日	滋賀県草津市	相互応援体制の確立を図り、情報交換や調査研究を行う
災害時等における廃棄物処理施設に係る相互援助細目協定	平成 9年 7月31日	千葉県下市町村及び一部事務組合	災害時により多量の廃棄物が発生する等の緊急事態及び一般廃棄物処理施設に改修工事等の事態が発生した場合、市町村及び一部事務組合間で相互に応援協力を行う。
災害時における君津郵便局・君津市間の協力に関する覚書	平成 9年 9月26日	君津郵便局	災害時の特別郵政事業、避難場所物資集積場所等の提供、被災状況等の情報提供
(社)日本水道協会千葉県支部災害時相互応援に関する協定	平成10年 5月18日	社団法人日本水道協会	地震、異常渇水等の災害が発生した場合、速やかに給水能力を回復できるように、(社)日本水道協会の会員間において相互応援活動を行う
災害時における燃料等の供給に関する協定	平成11年 6月 3日	千葉県石油商業協同 組合君津支部	災害時の燃料供給等
災害時の医療救護活動に関する協定	平成12年 4月 1日	社団法人君津木更津医師会	災害時における医療救護活動
災害時における飲料水確保のための応急作業に関する協定	平成12年 9月 1日	君津市管工事業協同組合	災害が発生し、破損された水道施設の復旧に関して協力を行う
災害時の救護支援活動に関する協定	平成14年 5月 8日	君津木更津薬剤師会	災害時における医療活動の救護支援
災害時における応急生活物資等の供給に関する協定	平成15年12月 1日	社団法人千葉県エルピー ガス協会 木更津支部	災害時の燃料供給等
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急措置に関する協定	平成16年 5月11日	君津建設業協同組合	公共土木施設等の応急復旧措置による機能の確保等

応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
救急救命士気管挿管に関する病院実習協定書	平成16年 9月16日	君津都市中央病院組合	気管挿管に関する病院実習
救急救命士薬剤投与に関する病院実習協定書	平成18年 6月26日	君津中央病院企業団	薬剤投与（エピネフリン）に関する病院実習
館山自動車道消防相互応援協定	平成19年 7月 4日	県内6市	消防に関する相互応援
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急処置に関する協定	平成19年 7月 5日	君津造園建設業協同組合	災害が発生し、または発生するおそれがある場合、応急処置を行う。
災害時における物資の供給に関する協定	平成20年 3月 3日	(株)ダイエー	応急生活物資供給
大規模停電発生時における君津市防災行政無線の活用に関する協定	平成20年 7月 1日	東京電力株式会社 木更津支社	電力供給に係る広域的な停電が発生した場合に市民等への広報をするため、君津市防災行政無線の活用をする
地震、風水害、その他の災害における、応急措置に関する協定	平成20年11月 5日	君津市電業組合	同市の管理する施設の機能を確保し、又は施設の機能を回復させる事
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定書	平成21年 3月31日	県内の消防本部（局）と県内で運行する鉄道軌道事業者	安全かつ迅速な消防活動と公共交通機関としての列車運行の早期復旧を図るため
災害時における災害情報の放送に関する協定	平成22年 7月 6日	かずさエフエム株式会社	災害が発生し、又は発生するおそれがある場合、市民の安全と生活等に必要な情報の提供を行う。
災害時の情報交換に関する協定	平成23年 2月14日	国土交通省関東地方整備局	災害が発生し、又は発生するおそれがある場合、相互が市民の安全と生活等に必要な情報の提供を行う。
災害時における家屋被害認定調査等に関する協定	平成24年 3月16日	千葉県土地家屋調査士会	災害発生後の土地・建物の調査・測量・登記手続き等を行い、早期復興への貢献を目的とする。
災害時相互応援協定	平成25年 4月18日	長野県飯田市	災害が発生した場合、被災地の要請により応急対策及び復旧対策について相互の応援を行う。
広告付避難場所等電柱看板に関する協定書	平成27年 1月 5日	東電タウンプランニング株式会社 千葉総支社	避難場所等の周辺にある電柱に、避難場所等の案内を表示した広告付電柱看板を企業等の協賛により設置する。
緊急速報発信ツールの活用に関する協定	平成27年 1月 5日	東京瓦斯株式会社千葉支社	東京瓦斯株式会社の都市ガス施設に何らかの問題が生じ、市民に被害を及ぼす事案が発生し、又は発生する恐れがある場合に緊急速報発信ツール等を活用し、市民生活の安寧を保持する。
災害に係る情報発信等に関する協定書	平成27年 1月 6日	ヤフー株式会社	情報源の一つとして大きな役割を果たしているインターネットを通じて、より多くの市民に市からの情報の伝達を行う。

応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
災害時におけるレンタル機材等の提供に関する協定書	平成27年 1月27日	株式会社アクティオ	災害時等において、市は必要とするレンタル機材等の提供を要請することができ、可能な範囲で優先的かつ速やかに機材等の提供を受けることができる。
災害時における地図製品等の供給等に関する協定書	平成27年 3月11日	株式会社ゼンリン	災害対応を円滑に行うために必要となる地図の複製利用承諾や広域地図、住宅地図及びインターネット用住宅地図ＩＤの提供を受ける。
災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定書	平成27年 3月26日	社会福祉法人教友会 社会福祉法人アルムの森	避難所生活において何らかの特別な配慮を必要とする者を福祉避難所として受け入れるため、民間事業者と福祉避難所としての指定及び設置運営に関する協定。
君津市地域防災計画に基づく災害時歯科医療救護活動に関する協定	平成27年 4月16日	一般社団法人 君津木更津歯科医師会	災害時における歯科医師による医療救護活動に関する協定。
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急措置に関する協定	平成27年 6月17日	君津市管工事業協同組合	災害が発生し、又は発生する恐れがある場合において、公共施設のパトロール、応急修理、障害物の除去等を要請し、協力を受ける。
災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定	平成28年 1月29日	株式会社セブン・イレブン・ジャパン	応急生活物資供給及び店舗営業の早期再開に係る協定。
災害時における物資の供給に関する協定の締結	平成28年 2月 5日	アピタ君津店	応急生活物資供給
災害時における福祉用具等物資の供給等協力に関する協定	平成28年 4月 7日	一般社団法人 日本福祉用具供給協会	災害発生時の避難所において必要とされる介護用品・衛生用品等の福祉用具を迅速かつ円滑に調達及び供給し、市民生活の早期安定を図るもの。
災害時における防災活動協力に関する協定	平成28年 9月28日	株式会社 オアシスグループ	災害発生時に被災住民や帰宅困難者等への応急救助を行うため、株式会社オアシスグループが所有する施設の使用や物資の供給の協力について協定を締結し、迅速かつ効果的な災害対応力の強化を図るもの。
災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定	平成29年 4月19日	社会福祉法人 三友会	君津市地域防災計画に基づく福祉避難所として、避難所生活において何らかの特別な配慮を必要とする方（要配慮者）の災害時の受け入れを行う。
災害時における避難所の設置運営等に関する協定	平成29年 8月 1日	大江戸温泉物語株式会社	大江戸温泉物語株式会社が管理する施設の一部を避難所や物資集積所として利用し、また避難者等に対する入浴支援や飲料水の提供の協力を図るもの。
災害時における避難所の設置運営等に関する協定	平成29年 9月25日	社会福祉法人 志真会	君津市地域防災計画に基づく福祉避難所としての指定を行う。

応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
災害時における無人航空機による協力に関する協定	平成29年 9月27日	株式会社アイネット	災害時における無人航空機による災害発生場所での映像や画像の情報収集協力を行う。
災害時におけるゴルフ場施設の利用に関する協定	平成29年12月28日	上総富士ゴルフクラブ 鹿野山ゴルフ倶楽部 亀山湖カントリークラブ 君津香木原カントリークラブ ゴールド木更津カントリークラブ ジャパンPGAゴルフクラブ 新君津ベルグリーンカントリー倶楽部 ロイヤルスターゴルフクラブ	災害時における災害応援機関等の活動拠点や被災者等の一時的な受け入れ場所としての施設協力を行う。
災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定	平成30年 1月11日	社会福祉法人 壇生会	君津市地域防災計画に基づく福祉避難所としての指定を行う。
浸水時における一時避難施設としての使用に関する協定	平成30年 2月14日	株式会社新栄プラント	災害時、浸水被害が発生または発生する恐れがあり、付近住民などが高台への避難が困難な場合に、新栄プラントが運営する宿泊施設「リバーサイドイン新栄」を一時避難施設として使用する。
災害時相互応援協定	平成30年 3月13日	埼玉県白岡市	災害が発生した場合、食料、飲料水などの物資の供給や応急対策及び復旧対策について相互の応援を行う。
災害時における防災活動協力に関する協定	平成30年 3月28日	イオンタウン株式会社 イオンリテール株式会社	災害が発生し、又は発生する恐れがあるときに、被災者に対して物資供給や一時的な避難場所の提供を行う。
福祉避難所としての指定及び設置運営に関する協定	平成30年 3月30日	千葉県立君津特別支援学校	君津市地域防災計画に基づく福祉避難所としての指定を行う。
災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定	平成30年 9月27日	医療法人社団 芙蓉会	君津市地域防災計画に基づく福祉避難所としての指定を行う
災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定	平成30年 9月27日	社会福祉法人 芙蓉会	君津市地域防災計画に基づく福祉避難所としての指定を行う
災害時における消防用水等の確保に関する協定	平成30年11月20日	千葉アクア生コンクリート共同組合	火災、風水害等の災害が発生し又は発生するおそれがある場合において、消防用水等の供給を受けることができる。
災害時における無人航空機による調査・協力に関する協定	平成31年4月24日	特定非営利活動法人 クライシスマップーズジャパン	災害発生時、無人航空機で撮影した情報を地図に反映することで、被災状況の情報収集に協力いただくもの。
災害時における飲料水等の供給に関する協定	平成31年4月25日	有限会社 福田水道	災害発生時に、有限会社福田水道が取り扱っている飲料水ボトル及びウォーターサーバーを市が指定する場所へ運搬・供給するもの。

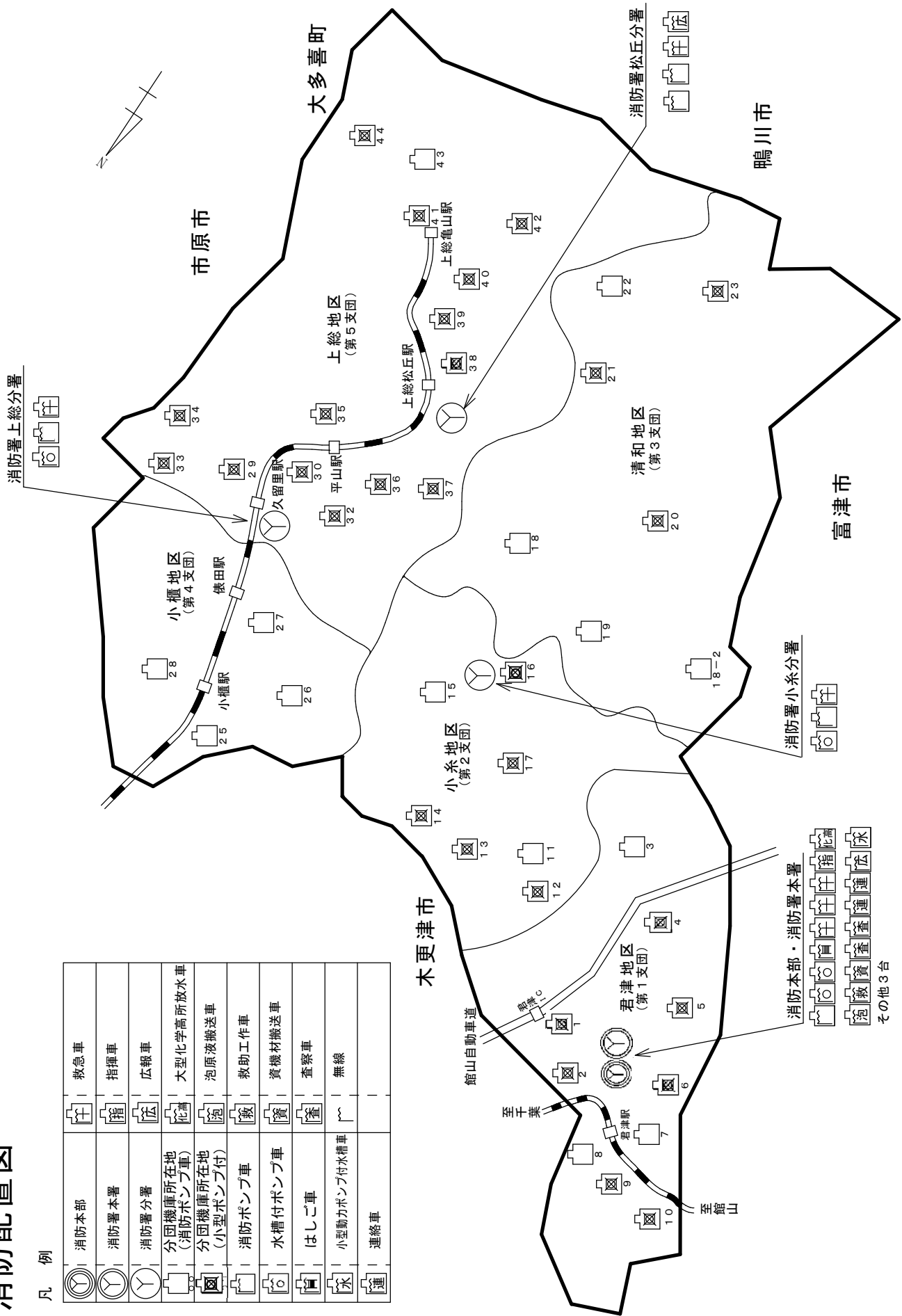
応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
陸上自衛隊木更津飛行場 周辺で航空事故が発生し た場合の連絡・調整に関 する協定書	令和元年5月1日	陸上自衛隊 木更津駐屯地	木更津飛行場周辺において航空 事故が発生した場合、事故現場 周辺住民の人命、財産の保護、 航空機のとう乗員の救出等を適 切かつ迅速に実施するため関係 機関相互間の連絡調整体制を確 立することを目的とする。
災害時における電動車両 等の支援に関する協定	令和2年2月12日	三菱自動車工業株式会社 千葉三菱自動車販売株式会社	災害時における停電対策とし て、プラグインハイブリッド電 気自動車等の支援を受け、避難 所等の電源確保手段の多重化を 図るもの。

消防配置図

凡 例

	消防本部		救急車
	消防署本署		指揮車
	消防署分署		広報車
	分団機庫所在地 (消防ポンプ車)		大型化学高所放水車
	分団機庫所在地 (小型ポンプ付)		泡原液搬送車
	消防ポンプ車		救助工作車
	水槽付ポンプ車		資機材搬送車
	はしご車		査察車
	小型動力ポンプ付水槽車		無線
	連絡車		



消 防 団



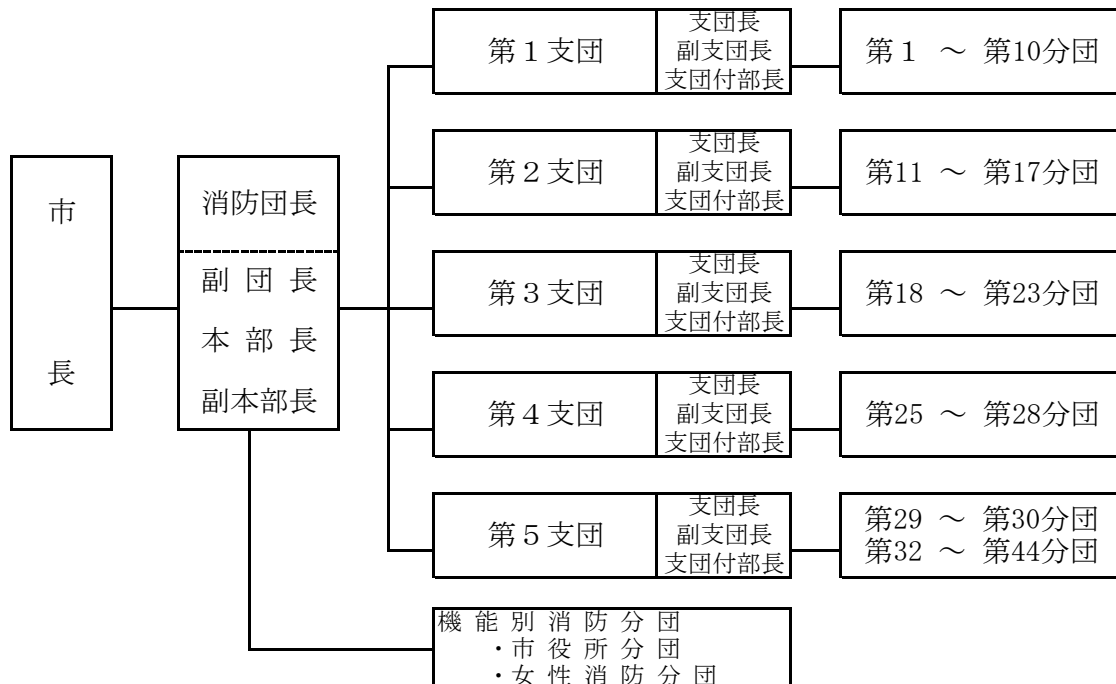
第55回千葉県消防操法大会 努力賞（第38分団）

消防団員の配置状況

令和2年4月1日現在

所属 階級	団本部	市役所分団	女性消防分団	第一支団	第二支団	第三支団	第四支団	第五支団	計
条例等定数	6	30	13	230	144	127	117	293	960
実数	6	30	17	194	144	109	100	256	856
団長	1								1
副団長	2								2
本部長	1								1
副本部長	2								2
支団長				1	1	1	1	1	5
副支団長				2	2	2	2	2	10
支団付部長				5	3	3	3	6	20
分団長		1	1	10	7	6	4	15	44
副分団長		1	1	10	7	6	4	15	44
部長		2		20	14	13	8	30	87
団員		26	15	146(3)	110	78(21)	78(11)	187(51)	640(86)

※（ ）内は機能別消防団員数で、女性消防分団及び市役所分団は含まない。



消防団受持区域

支団	分 団	受 持 区 域
第 一 支 団	第1分団	三直、内蓑輪、内箕輪1丁目、法木作、法木作1丁目、外箕輪、外箕輪1～4丁目、八重原、畑沢飛地、内箕輪・外箕輪・法木作入会
	第2分団	南子安、南子安1～9丁目、北子安、北子安1～6丁目、杵師、杵師1～4丁目、北子安飛地、久保飛地
	第3分団	六手、皿引、尾車、草牛、馬登
	第4分団	宮下、宮下1～2丁目、小山野、常代、常代1～6丁目、浜子、大山野、作木、山高原
	第5分団	貞元、八幡、杉谷、新御堂、郡、郡1～3丁目
	第6分団	小香、上湯江、下湯江、中富(伽欄及び沢向を除く)、下湯江飛地、中野飛地
	第7分団	中野、中野1～6丁目、久保、久保1～5丁目、北久保1～2丁目、南久保1～3丁目、台1～2丁目、陽光台1～3丁目
	第8分団	坂田、東坂田1～4丁目、西坂田1～4丁目、君津台1～3丁目、高坂
	第9分団	大和田、大和田1～5丁目、人見(神門を除く)、人見1～5丁目、中富(伽欄及び沢向)
	第10分団	人見(神門)、君津、西君津
第 二 支 団	第11分団	中島、白駒
	第12分団	泉
	第13分団	上、練木、大鷲、大鷲新田、大井、上・大鷲・大鷲新田入会
	第14分団	行馬、根本、小糸大谷、長石、法木、かずさ小糸、糠田飛地
	第15分団	大井戸、糸川、大野台
	第16分団	鎌滝、福岡、荻作、鬼泪
	第17分団	塚原、糠田
第 三 支 団	第18分団 第18分団2部	西栗倉、東栗倉、東猪原、西猪原、東猪原・西猪原入会、東日笠・東栗倉入会、鹿野山
	第19分団	清和市場、市宿、日渡根
	第20分団	平田、植畑、西日笠、市場・西栗倉・平田・植畑・西日笠入会、植畑外・四村入会
	第21分団	東日笠、二入、辻森、大岩
	第22分団	正木、奥米、宿原
	第23分団	怒田沢、旅名、豊英旧倉沢、豊英旧奥畑

支団	分 団	受 持 区 域
第 四 支 団	第25分団	山本、西原、賀恵淵
	第26分団	戸崎、岩出、寺沢、田川飛地
	第27分団	青柳、箕輪、上新田、俵田
	第28分団	末吉、三田、長谷川、小櫃台、吉野錯綜地
第 五 支 団	第29分団	久留里市場、小市部、久留里、浦田(戸張)
	第30分団	浦田(戸張を除く)、怒田(福野を除く)
	第32分団	向郷、久留里大和田、富田、愛宕、栗坪、芋窪、寺沢錯綜地
	第33分団	久留里大谷、吉野
	第34分団	川谷、怒田(福野)
	第35分団	平山
	第36分団	山滝野
	第37分団	大坂
	第38分団	広岡
	第39分団	大戸見
	第40分団	大戸見旧名殿、柳城、利根、加名盛、大中、豊田飛地、加名盛飛地、豊田旧菅間田飛地、台錯綜地
	第41分団	藤林、草川原、川俣旧川俣、川俣旧月毛、川俣旧押込、豊田旧菅間田、豊田旧野中、川俣飛地、藤林飛地、高水
団	第42分団	笹、香木原、笹飛地
	第43分団	折木沢、坂畑、滝原
	第44分団	黄和田畑、蔵玉、釜生、蔵玉・釜生入会

機能別消防分団 (市役所分団)	中野、中野1～6丁目、久保、久保1～5丁目、北久保1～2丁目、南久保1～3丁目、台1～2丁目、陽光台1～3丁目
--------------------	---

機能別消防分団 (女性消防分団)	市内全域
---------------------	------

消防団員の勤続年数

令和2年4月1日現在

階 級 (職 名) 勤 続 年 数	団 長	副 団 長					分 団 長		副 分 団 長	部 長	団 員	計
		副 団 長	本 部 長	副 本 部 長	支 団 長	副 支 団 長	支 団 付 部 長	分 団 長				
5年未満									1	10	200	211
5年以上10年未満							1	13	22	38	228	302
10年以上15年未満					1	2	8	13	13	29	101	167
15年以上20年未満				1	1	5	10	15	7	9	78	126
20年以上25年未満				1	2	3	1	2	1		27	37
25年以上30年未満	1	2	1		1			1			6	12
30年以上										1		1
計	1	2	1	2	5	10	20	44	44	87	640	856

消防団員の報酬・出動手当

職 名	報 酬 (年 額)
団 長	250,000 円
副 団 長	166,000 円
本 部 長	145,000 円
副 本 部 長	133,000 円
支 団 長	133,000 円
副 支 団 長	113,000 円
支 団 付 部 長	81,000 円
分 団 長	78,000 円
副 分 団 長	58,000 円
部 長	34,000 円
団 員	29,000 円

出 動 手 当		
区 分	手当の額	
火災出動手当	1 回	1,800 円
風水害等出動手当	1 回	1,800 円
警戒出動手当	1 回	1,400 円
訓練出動手当	1 回	1,400 円

(平成31年4月1日から施行)

機能別消防団員 (OB)	10,000 円
女性消防分団	10,000 円
市役所分団	支給なし

消防団員の年齢別役職

令和2年4月1日現在

職 名 年 齢	団 長	副 団 長	本 部 長	副 本 部 長	支 団 長	副 支 団 長	支 団 付 部 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	団 員	計
18歳												0
19歳												0
20歳											2	2
21歳											4	4
22歳											3	3
23歳											11	11
24歳											11	11
25歳										1	21	22
26歳										2	14	16
27歳									1	1	33	35
28歳									3		17	20
29歳										6	41	47
30歳							1	1	2	3	26	33
31歳								1	2	4	28	35
32歳								2		5	33	40
33歳								3	2	6	22	33
34歳								1	4	6	31	42
35歳								1	3	7	39	50
36歳						1	1	1	3	5	23	34
37歳							2	9	6	8	25	50
38歳							4	5	6	5	20	40
39歳					1		1	5	1	2	20	30
40歳						3	3	1	2	9	19	37
41歳								6	2	5	19	32
42歳					1	3	3	1	2		31	41
43歳							3	2	4	5	21	35
44歳					2	1	1	1		1	21	27
45歳						2	1	2		1	19	25
46歳				1	1			1			19	22
47歳										2	10	12
48歳									1	1	8	10
49歳											7	7
50歳											9	9
51歳				1							3	4
52歳		1								1	4	6
53歳			1							1	3	5
54歳											6	6
55歳以上	1	1						1			17	20
計	1	2	1	2	5	10	20	44	44	87	640	856
平均	57.0歳	55.0歳	53.0歳	48.5歳	43.0歳	41.6歳	39.8歳	38.7歳	36.4歳	36.3歳	36.2歳	36.7歳

消防団車両配置状況

令和2年4月1日現在

所属	分団名	車 名	年 式	登録番号	ポンプ 性 能	車 体			エンジン 排気量	車両総 重量(kg)	免許 区分
						全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
第一支団	1 分団	ニッサン	平成30年	袖800 す 3347	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,070	普通
	2 分団	ニッサン	平成25年	袖800 す 1306	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	3 分団	ヒ ノ	平成18年	袖800 さ 7872	A 2 級	5.50	1.88	2.45	4,000 (D)	4,530	準中型
	4 分団	ニッサン	平成31年	袖800 す 3748	B 2 級	4.95	1.69	2.46	1,990	3,070	普通
	5 分団	ニッサン	平成26年	袖800 す 1687	B 2 級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	6 分団	ニッサン	平成31年	袖800 す 3750	B 2 級	4.95	1.69	2.46	1,990	2,990	普通
	7 分団	ト ヨ タ	平成22年	袖800 す 93	A 2 級	5.50	1.88	2.43	4,000 (D)	4,210	準中型
	8 分団	ヒ ノ	平成20年	袖800 さ 9108	A 2 級	5.45	1.88	2.55	4,000 (D)	4,430	準中型
	9 分団	ニッサン	平成28年	袖800 す 2468	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	10 分団	いすゞ	平成26年	袖800 す 1714	B 2 級	5.15	1.88	2.42	2,990	4,140	準中型
第二支団	11 分団	ト ヨ タ	平成22年	袖800 す 92	A 2 級	5.50	1.88	2.43	4,000 (D)	4,210	準中型
	12 分団	ニッサン	平成 29年	袖 800 す 2933	B 2 級	4.93	1.69	2.35	4,160	3,000	普通
	13 分団	ニッサン	平成25年	袖800 す 1307	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	14 分団	ニッサン	平成27年	袖800 す 2154	B 2 級	4.91	1.70	2.41	1,990	3,050	普通
	15 分団	ヒ ノ	平成16年	袖800 さ 7028	A 2 級	5.55	1.89	2.50	4,000 (D)	4,490	準中型
	16 分団	ニッサン	令和 2年	袖800 す 4144	B 2 級	4.95	1.75	2.21	1,990	3,120	普通
	17 分団	ニッサン	平成 29年	袖 800 す 2932	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,000	普通
第三支団	18 分団	ミツビシ	平成19年	袖800 さ 8602	A 2 級	5.50	1.88	2.50	4,890 (D)	4,720	準中型
	18分団2部	ニッサン	平成 6年	袖 88 さ 4672	A 2 級	5.35	1.80	2.35	4,160	3,365	普通
	19 分団	ヒ ノ	平成24年	袖800 す 918	A 2 級	5.50	1.88	2.50	4,000 (D)	4,440	準中型
	20 分団	ニッサン	平成25年	袖800 す 1308	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	21 分団	ニッサン	令和 2年	袖800 す 4145	B 2 級	4.95	1.75	2.21	1,990	3,130	普通
	22 分団	ト ヨ タ	平成21年	袖800 さ 9628	A 2 級	5.33	1.88	2.42	4,000 (D)	4,330	準中型
	23 分団	ニッサン	平成10年	袖 88 さ 8750	B 2 級	4.87	1.65	2.45	1,990	2,690	普通

所属	分団名	車 名	年 式	登録番号	ポンプ 性 能	車 体			エンジン 排気量	車両総 重量(kg)	免許 区分
						全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
第 四 支 団	25 分団	ト ヨ タ	平成 9年	袖 88 さ 8556	A 2 級	5.52	1.81	2.30	4,160 (D)	2,825	普通
	26 分団	ト ヨ タ	平成 9年	袖 88 さ 8557	A 2 級	5.52	1.81	2.30	4,160 (D)	2,825	普通
	27 分団	ト ヨ タ	平成 9年	袖 88 さ 8558	A 2 級	5.52	1.81	2.30	4,160 (D)	2,825	普通
	28 分団	ト ヨ タ	平成23年	袖800 す 521	A 2 級	5.40	1.88	2.44	4,000 (D)	4,330	準中型
第 五 支 団	29 分団	ニッサン	平成28年	袖800 す 2467	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	30 分団	ニッサン	平成19年	袖800 さ 8499	B 2 級	5.00	1.69	2.33	1,990	2,710	普通
	32 分団	ニッサン	平成30年	袖800 す 3348	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,070	普通
	33 分団	ニッサン	平成20年	袖800 さ 9080	B 2 級	5.01	1.69	2.38	1,990	2,990	普通
	34 分団	ニッサン	平成28年	袖800 す 2465	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	35 分団	ニッサン	平成26年	袖800 す 1688	B 2 級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	36 分団	ニッサン	平成31年	袖800 す 3751	B 2 級	4.95	1.69	2.46	1,990	2,990	普通
	37 分団	ニッサン	平成26年	袖800 す 1689	B 2 級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	38 分団	ニッサン	平成30年	袖800 す 3350	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,070	普通
	39 分団	ニッサン	平成26年	袖800 す 1690	B 2 級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	40 分団	ニッサン	平成23年	袖800 す 525	B 2 級	5.05	1.69	2.38	1,990	2,960	普通
	41 分団	ニッサン	平成25年	袖800 す 1309	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	42 分団	ニッサン	平成28年	袖800 す 2466	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	43 分団	ニッサン	平成 8年	袖 88 さ 6366	A 2 級	5.30	1.80	2.35	4,160	3,275	普通
	44 分団	ニッサン	平成27年	袖800 す 2153	B 2 級	4.91	1.70	2.41	1,990	3,060	普通

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

区 分	台 数	分 団
BD-I 型 消防ポンプ自動車数	5台	18-2・25・26・27・43分団
CD-I 型 消防ポンプ自動車数	9台	3・7・8・11・15・18・19・22・28分団
小型動力ポンプ付積載車	29台	1・2・4・5・6・9・10・12・13・14・16・17・20・21・23・29・30・32・33・ 34・35・36・37・38・39・40・41・42・44分団
合 計	43台	

消 防 団 員 の 表 彰 状 況

令和2年4月1日現在

年 度 別 表 彰 区 分		25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	元 年 度
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永年勤続功労章		1	1	1	1	1	1
千 葉 県 知 事	特 別 功 労 章							
	永年勤続功労章		1					
	功 勞 章	3	2	4	5	4	5	5
	精 勤 章	7	10	9	12	10	11	10
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章	1		1	1	1		1
	精 績 章	2	1	1	1	2	2	2
	勤 続 章							
千 葉 県 消 防 協 会 長	特 別 功 労 章			1				
	永年勤続功労章	1		1		1	1	
	功 績 章			1	1		1	
	功 勞 章	4	4	4	4	4	4	4
	精 勤 章	10	11	10	11	13	9	10
千 葉 県 防 災 危 機 管 理 部 長	防 災 危 機 管 理 部 長 章	16	18	17	19	16	18	18
君 津 支 部 長	特 別 功 労 章	11	11	11	11	11	11	11
	功 勞 章	18	3	20	5	19	3	21
君 津 市 長	功 勞 章	40	54	44	60	42	54	41
	永 年 勤 続 章	3	27	3	18	15	25	5
	感 謝 状	1	5	5	5	1	5	0
消 防 団 長	功 勞 章	56	46	52	39	50	30	47
	感 謝 状	35	1	33	6	27	2	25

予 防



令和2年春季火災予防運動防火パトロール

消 防 用 設 備 等 設 置 状 況

令和2年3月31日

消防用設備の種類 対象区分 (項)			自報 動知 火設 災備	ス ラ プ リ ン グ 備	屋 内 消 火 備	栓 電 報 火 災 器	漏 警 報 噴 霧 備	水 消 火 設 常 警 備	非 報 常 設 警 備	屋 外 消 火 備	栓 外 設 火 備	避 難 器 具	排 煙 設 備	誘 導 灯	非 常 コ ン ト	消 防 用 水	連 結 送 水 管	非 常 電 源
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	1	2				4		1	1	3					3
	ロ	公会堂又は集会場	33	1	8				41	1	3	1	44					10
2	イ	キャバレー、カフェー、 ナイトクラブ	1										1					
	ロ	遊技場又はダンスホール	9	1	3				10		1		10					5
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	7						1		1		6					
3	ロ	飲食店	26		1				62		8		104					1
4		百貨店、マーケット	91	5	6		7	77	3	4		154						11
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	40	2	13	1	1	19	1	7		51					1	16
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	112		20	1	12	21		73		38	17				14	16
6	イ	病院、診療所又は助産所	20	7	5			15		5		42						7
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	29	37	2			6		4	2	29					1	20
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	56	7	9	7		13		1		70					2	11
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7		3			5		2		5						
7		小・中・高等学校、大学	110		51			29		2		32					1	47
8		図書館、博物館、美術館	7		1			3		1		6						
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	3					2				5						
10		車両の停車場又は飛行場	1		1							1						
11		神社、寺院、教会	2				1	5		1		4						
12	イ	工場又は作業場	166		13		5	1	6		1	43				9	2	91
13	イ	自動車車庫又は駐車場	7				8					3						1
14		倉庫	49	1	4				3	1		18						15
15		前各項に該当しない事業場	145	1	20	1	10	49		7	1	146	1				1	89
16	イ	複合用途(1～4.5ｲ.6.9ｲ)	74	3	8		3	79		27	2	130						8
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	16	1	2		2	9		6		29					1	2
計			1015	67	172	10	49	451	14	155	8	974	18	9	23	353		

業 態 別 ・ 階 層 別 防 火 対 象 物

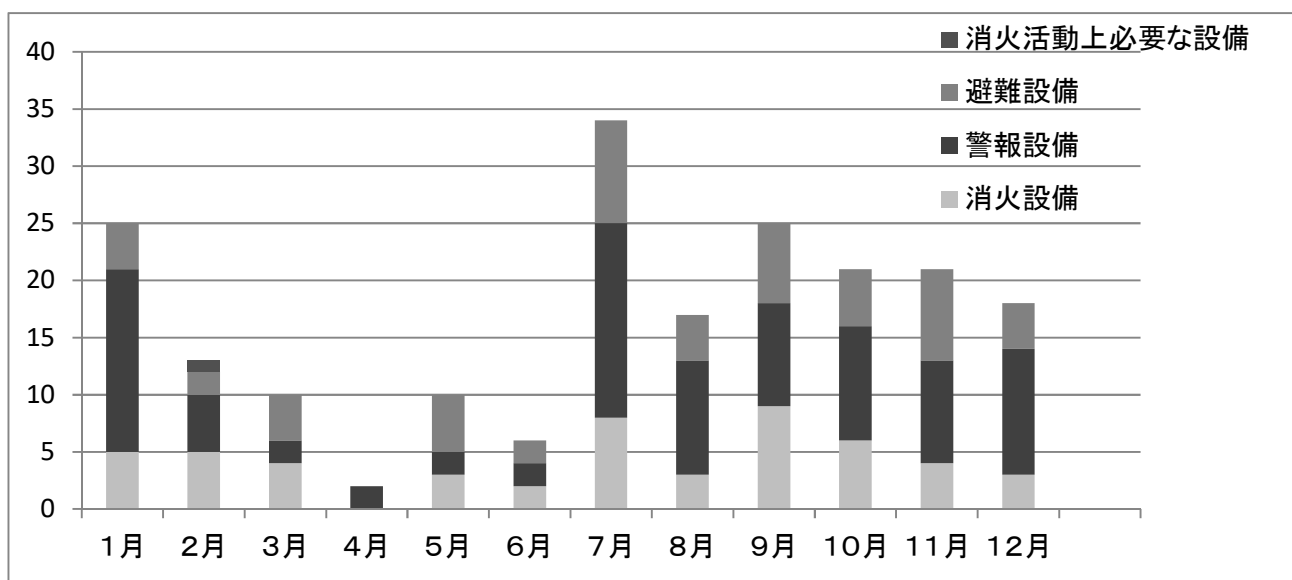
令和2年3月31日現在

階 層 別 防火対象物の別			地上5 階未満	5	6	7	8	9	10	11階 以上	地階	合 計
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4								(2)	4
	ロ	公会堂又は集会場	65									65
2	イ	キャバレー、カフェー、 ナイトクラブ	1									1
	ロ	遊技場又はダンスホール	9									9
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	8									8
3	ロ	飲食店	131									131
4		百貨店、マーケット	174								(1)	174
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	58		1			1			(3)	60
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	877	24	8	4	3		2	10	(6)	928
6	イ	病院、診療所又は助産所	47								(1)	47
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	28					1			(2)	29
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	77	1		1			1		(4)	80
	ニ	幼稚園、特別支援学校	6									6
7		小・中・高等学校、大学	109		1						(2)	110
8		図書館、博物館、美術館	7								(2)	7
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	6									6
10		車両の停車場又は飛行場	3									3
11		神社、寺院、教会	14									14
12	イ	工場又は作業場	575	1							(3)	576
13	イ	自動車車庫又は駐車場	16									16
14		倉 庫	165									165
15		前各項に該当しない事業場	454	3	1					1	(7)	459
16	イ	複合用途(1～4.5ｲ.6.9ｲ)	189	8	2						(5)	199
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	63	1		1					(1)	65
17		重要文化財、民俗、史跡	1									1
計			3,087	38	13	6	3	2	3	11	(39)	3,163

※地階の件数は、地上5階未満から11階以上の件数に含まれる。

消防用設備等届出受理件数（令和元年中）

種 別 \ 月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
消 火 設 備	消火器	4	4	3		3	2	8	3	8	5	3	2	45
	屋内消火栓設備	1	1	1						1			1	5
	スプリンクラー設備										1	1		2
	泡消火設備													0
	不活性ガス(窒素)消火設備													0
	粉末消火設備													0
	屋外消火栓設備													0
	動力消防ポンプ設備													0
警 報 設 備	自動火災報知設備	12	4	2	2	1	2	14	7	9	9	8	8	78
	ガス漏れ火災警報設備													0
	消防機関へ通報する火災報知設備	3						2						5
	漏電火災警報器													0
	非常警報設備	1	1			1		1	2					6
	非常放送設備								1		1	1	3	6
避 難 設 備	避難器具													0
	誘導標識	1	1	1		2	1	4	2	5	3	2	1	23
	誘導灯	3	1	3		3	1	5	2	2	2	6	3	31
消 必 火 要 活 な 動 施 上 設	排煙設備													0
	連結散水設備													0
	連結送水管		1											1
	非常コンセント設備													0
計		25	13	10	2	10	6	34	17	25	21	21	18	202



消防法第7条に基づく月別同意件数（令和元年中）

月 別 対象区分（項）			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
1	イ	劇場、映画館、観覧場													0
	ロ	公会堂又は集会場													0
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ													0
	ロ	遊技場又はダンスホール													0
	ニ	カラオケボックス、インターネットカフェ													0
3	イ	待合、料理店													0
	ロ	飲食店							1						1
4		百貨店、マーケット				1							1		2
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所													0
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	1	3	2	2	1	3	6				1	2	21
6	イ	病院、診療所又は助産所													0
	ロ	老人短期入所施設、養護・特別養護老人ホーム													0
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム									1	2		1	4
	二	幼稚園、特別支援学校													0
7		小・中・高等学校、大学									1				1
8		図書館、博物館、美術館													0
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場													0
10		車両の停車場又は飛行場													0
11		神社、寺院、教会													0
12	イ	工場又は作業場	1	1						1			1		4
13	イ	自動車車庫又は駐車場													0
14		倉庫			1	2		1	1	1			1		7
15		前各項に該当しない事業場	1	4	4	2	1	3	5	3		1	1	2	27
16	イ	複合用途(1～4.5イ.6.9イ)	1			1						1			3
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの								1					1
専 住		専用住宅	1		1	2									4
計			5	8	8	10	2	7	13	6	2	4	5	5	75

甲種防火管理者選任等の状況

令和2年3月31日現在

対象区分（項）			法第8条 該当防火 対象物数	防火管理者 届出済対象物		消 防 計 画 届出済対象物	
				届出数	比率（％）	届出数	比率（％）
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	4	100.0	4	100.0
	ロ	公会堂又は集会場	30	29	96.7	29	96.7
2	イ	キャバレー、カフェー、 ナイトクラブ	1	1	100.0	1	100.0
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	6	100.0	6	100.0
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	4	4	100.0	4	100.0
3	ロ	飲食店	22	19	86.4	19	86.4
4		百貨店、マーケット	74	71	95.9	71	95.9
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	31	31	100.0	31	100.0
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	55	48	87.3	48	87.3
6	イ	病院、診療所又は助産所	14	14	100.0	14	100.0
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	23	23	100.0	23	100.0
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	33	33	100.0	33	100.0
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7	7	100.0	7	100.0
7		小・中・高等学校、大学	34	34	100.0	34	100.0
8		図書館、博物館、美術館	3	3	100.0	3	100.0
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2	2	100.0	2	100.0
11		神社、寺院、教会	1	1	100.0	1	100.0
12	イ	工場又は作業場	10	9	90.0	9	90.0
13	イ	自動車車庫又は駐車場	2	2	100.0	2	100.0
14		倉 庫	6	5	83.3	5	83.3
15		前各項に該当しない事業場	50	42	84.0	42	84.0
16	イ	複合用途(1～4. 5イ. 6. 9イ)	85	69	81.2	69	81.2
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	12	9	75.0	9	75.0
計			509	466	91.6	466	91.6

乙 種 防 火 管 理 者 選 任 等 の 状 況

令和 2 年 3 月 3 1 日現在

対象区分（項）			法第 8 条 該当防火 対象物数	防 火 管 理 者 届出済対象物		消 防 計 画 届出済対象物	
				届出数	比率（％）	届出数	比率（％）
1	ロ	公会堂又は集会場	30	27	90.0	24	80.0
2	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	3	2	66.7	2	66.7
3	ロ	飲食店	90	59	65.6	57	63.3
4		百貨店、マーケット	56	35	62.5	35	62.5
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	4	4	100.0	4	100.0
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	3	3	100.0	3	100.0
6	イ	病院、診療所又は助産所	2	2	100.0	2	100.0
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	7	7	100.0	7	100.0
8		図書館、博物館、美術館	2	2	100.0	2	100.0
11		神社、寺院、教会	5	4	80.0	3	60.0
12	イ	工場又は作業場	3	3	100.0	3	100.0
14		倉 庫	1	1	100.0	1	100.0
15		前各項に該当しない事業場	20	10	50.0	9	45.0
16	イ	複合用途(1～4. 5イ. 6. 9イ)	51	22	43.1	22	43.1
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	4	3	75.0	3	75.0
計			281	184	65.5	177	63.0

防火対象物定期点検報告制度

令和2年3月31日現在

防火対象物の別			点検を要する防火対象物数		報告済 防火対象物	特例認定
			第1号該当	第2号該当		
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4		2	1
	ロ	公会堂又は集会場	16		15	
2	ロ	遊技場又はダンスホール	5		5	
3	ロ	飲食店	1			
4		百貨店、マーケット	14		11	2
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	3	1	2	2
6	イ	病院、診療所又は助産所	1			1
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	1		1	
	ハ	老人デイサービスセン ター、軽費老人ホーム	1			1
	ニ	幼稚園、特別支援学校	2			2
16	イ	複合用途(1～4. 5イ. 6. 9イ)	11		4	3
計			59	1	40	12

※第1号該当 収容人員が300人以上の特定防火対象物

※第2号該当 収容人員が30人以上の建物で次の要件に該当するもの

1. 特定用途部分が地階又は3階以上に存するもの（避難階は除く）
2. 階段が一つのもの

類別危険物製造所等調

令和2年3月31日現在

製造所等の別 区 分		製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					計
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	小計	
数 別	5倍以下	1	29	22	2	22		48	3	126	12			58	70	197
	5倍超え 10倍以下		11	7	1	7			6	32	6			29	35	67
	10倍超え 50倍以下	1	9	18		13		3	3	46	18			23	41	88
	50倍超え 100倍以下		3	3		1		7		14	7			9	16	30
	100倍超え 150倍以下		2			1				3	1				1	4
	150倍超え 200倍以下									0	3			1	4	4
	200倍超え 1,000倍以下	1	1	1		1				3	16			1	17	21
	1,000倍超え 5,000倍以下	1		5						5			1	1	2	8
	5,000倍超え 10,000倍以下			1						1			2		2	3
	10,000倍を 超えるもの			1						1						1
	計	4	55	58	3	45		58	12	231	63		3	122	188	423
類 別	第 1 類		1							1						1
	第 2 類									0				2	2	2
	第 3 類		1							1						1
	第 4 類	4	49	58	3	45		58	12	225	63		3	119	185	414
	第 5 類									0				1	1	1
	混 在		4							4						4

所在地別危険物施設

令和2年3月31日現在

地区別 施設別		君 津	小 糸	清 和	小 櫃	上 総	総 数
製 造 所		2				2	4
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	51	3		1		55
	屋外タンク貯蔵所	39	2		3	14	58
	屋内タンク貯蔵所	3					3
	地下タンク貯蔵所	16	7	7		15	45
	簡易タンク貯蔵所						0
	移動タンク貯蔵所	25	10	2	2	19	58
	屋外貯蔵所	6				6	12
取 扱 所	給油取扱所	24	8	8	7	16	63
	販売取扱所						0
	移送取扱所	3					3
	一般取扱所	95	5		4	18	122
計		264	35	17	17	90	423

危険物関係の許可・認可・承認及び各種届出状況

令和2年3月31日現在

月 別 区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	総 数
製造所等設置許可申請		1		2	1						1	2	1	8
製造所等変更許可申請		7	2	1	1	5	3	1	7	2	1		2	32
特 定 屋 外 タ ン ク	変更許可申請												1	1
	完成検査前検査申請（基礎・地盤）													0
	完成検査前検査申請（溶接部）													0
	定期保安検査申請													0
	臨時保安検査申請													0
タンク水張（圧）検査申請		1								1				2
完成検査申請		4	8	8	3	6	2	1	3	6	1	1	5	48
仮貯蔵・仮取扱・仮使用承認申請		4	2	4	2	2	8	4	4	1	3		4	38
予防規程認可申請			2		1		1	2			1	4	3	14
品名・数量変更届										1				1
危険物保安監督者選任・解任届		19	1	5	9	25	3	1		3	11	2	1	80
製造所等譲渡引渡届					1	2								3
製造所等廃止届			3	1				1	2			1	1	9
計		36	18	21	18	40	17	10	16	14	18	10	18	236

京葉臨海南部地区の防災体制

千葉県石油コンビナート等特別防災区域は、東京湾沿岸部に沿って、京葉臨海北部地区、京葉臨海中部地区及び京葉臨海南部地区の3地区が指定されており、面積、石油貯蔵・取扱量及び高圧ガスの処理量の各合計はいずれも全国1位であり、わが国最大のコンビナート地帯を形成している。この3地区の石油コンビナートのうち、京葉臨海南部地区は、君津市及び隣接の木更津市に位置し、面積12.51km²、3の特定事業所〔レイアウト第1種事業所1・第2種事業所2〕で構成されており、鉄鋼業主体の地区である。

1 特定事業所の概要

令和2年3月31日現在

事業所名	面積 (m ²)	石油の貯蔵・ 取扱量 (kl)	高圧ガスの 処理量 (Nm ³)	第4類以外 の危険物 (t)	可燃性ガス (Nm ³)
日本製鉄株式会社 君津製鉄所 (第1種事業所)	9,772,491	37,248	21,381,389	73	810,171
君津共同火力株式会社 君津共同発電所 (第2種事業所)	161,495	1,492			
合 計	9,933,986	38,740	21,381,389	73	810,171

2 特定事業所・危険物製造所等調

令和2年3月31日現在

事業所名	製造所	屋 内 貯蔵所	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	屋 外 貯蔵所	移 送 取扱所	一 般 取扱所	合 計
日本製鉄株式会社 君津製鉄所	2	25	27	1	4	3	2	77	141
君津共同火力株式会社 君津共同発電所			2					3	5
合 計	2	25	29	1	4	3	2	80	146

3 防災資機材等

令和2年3月31日現在

区 分	屋 外 給 水 施 設	ホッ ラン	無 線	防 災 要 員	大 型 化学車	大 型 放水車	泡原液 搬送車	大型化 学高所 放水車	甲 種 普 通 化学車	乙 種 普 通 化学車	放 水 銃 等	耐熱服	空 気 呼吸器	オイル フェンス (m)	展張船	泡消火 薬 剤 (kl)
京葉臨海南部地区 共同防災組織			1	9			1	1			1	1	1	540	1	12.92
日本製鉄株式会社 君津製鉄所	2		1	5					1	1	2	1	5	540		7.20
君津共同火力株式会社 君津共同発電所	1		1	2							4	4	26	900		7.60
合 計	3		3	16			1	1	1	1	7	6	32	1,980	1	27.72

消 防 音 楽 隊 の 状 況

消防音楽隊は、昭和48年に隊長以下25名の隊員で発足し、その後、平成3年に大幅な隊員の入れ替えを行い、現在30名の隊員で組織されている。

消防・市・各種団体等の式典や諸行事に出演し、消防に対する意識を高め、演奏活動を通じて市民に接しながら、防火思想の普及啓発活動を行っている。また、近年隊員の若返りを図るべく、平成25年度から随時隊員の入れ替えを実施し、更なる活性化を目標とし活動をしている。

令 和 元 年 度 活 動 状 況

月 日	出 演 行 事	場 所
令和元年6月18日	君津市立秋元小学校	秋元小学校体育館
令和元年7月11日	君津市立中小学校	中小学校体育館
令和元年8月4日	第24回君津市民ふれあい祭り	君津駅南口ロータリー
令和2年2月4日	君津市立大和田小学校	大和田小学校体育館

楽 器 保 有 状 況

令和2年4月1日現在

楽 器 名	保有数	楽 器 名	保有数	楽 器 名	保有数
ピッコロ	1	ユーフォニウム	2	タンバリン	1
フルート	2	トロンボーン	3	カスタネット	2
クラリネット	6	チューバ	2	トライアングル	1
バスクラリネット	1	スーザフォン	2	アゴゴベル	1
アルトサクソ	2	ドラムセット	1	ウィンドチャイム	1
テナーサクソ	2	バスドラム	1	カウベル	2
バリトンサクソ	1	マーチングスネア	2	ウッドブロック	1
コルネット	1	ティンパニー	一式	シンバル	2
トランペット	3	マルチタム	1	ボンゴ	一式
フレンチホルン	2	グロッケン	1	ヴィブラスラップ	1
マーチングホルン	2	シロフォン	1	ギロ	1
ドラ	1	スライドホイッスル	1		

隊 員 編 成 状 況

令和2年4月1日現在

階 級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合計
人 員	2名	3名	5名	20名	0名	30名

警

防



屋 内 進 入 訓 練

消防隊出動状況及び現場到着平均時間

1. 消防隊出動状況

令和元年中 (件)

出動種別			署 別	本署 (消防隊)	小糸	上総	松丘	合計
火災 出動	建物	普通		20	22	10	7	59
		中高層		8	12	5	2	27
		地下		1	1			2
	危険物			1	2	1	1	5
	特別危険物							
	航空機							
	船舶							
	林野			3	4	3	4	14
	車両			8	3	1		12
	その他			8	15	20	7	50
救助 出動	普通			22	13	4	10	49
	特別							
	水難			2	1	2	4	9
	N B C災害							
そ の 他 の 出 動	危険物							
	特別危険物							
	危険排除			33	14	4	7	58
	緊急確認			44	15	17	6	82
	風水害			3	6	9	9	27
	救急支援			70	13	15	12	110
	P A連携			255	56	46	31	388
	警戒							
	他市応援							
	その他			14		1	3	18
合 計				492	177	138	103	910

2. 火災件数

令和元年中 (件)

火災種別			署 別	本署	小糸	上総	松丘	合計
建物	普通			6	2	2	3	13
	中高層			2				2
	地下			1				1
危険物							1	1
特別危険物								
航空機								
船舶								
林野				2			1	3
車両				2		1		3
その他				1	1	2	1	5
合 計				14	3	5	6	28

3. 覚知から現場到着平均時間

令和元年中 (件)

出動種別	平均時間
火災出動	13分19秒
救助出動	14分54秒
その他の出動	13分20秒

消防水利の現況

令和2年4月1日現在

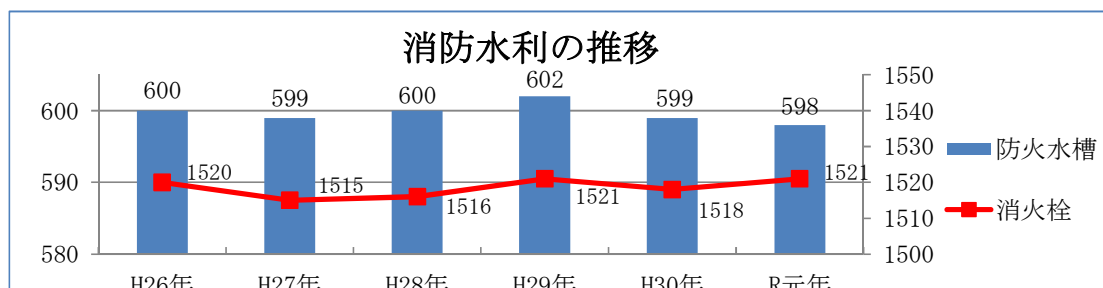
区 分 署 別	基 準 以 上 の 水 利					基 準 以 下 の 水 利					無蓋防火水槽数（基準以下含む）
	防火水槽		消 火 栓		その他	防火水槽		消 火 栓		その他	
	公設	私設	公設	私設		公設	私設	公設	私設		
本署管内	150	36	684	50	16	20	3	30	0	2	67
小糸分署管内	98	12	152	35	3	51	1	1	2	1	104
上総分署管内	97	8	285	2	6	14	0	15	0	1	89
松丘分署管内	58	19	242	6	7	31	0	17	0	1	66
合 計	403	75	1363	93	32	116	4	63	2	5	326

耐震性公設防火水槽

令和2年4月1日現在

種 別	設置年月日	設 置 場 所
耐震性 1 0 0 m ³ (有 蓋)	平 9. 2. 28	台 1 丁目 2 (中野東公園)
	平 9. 6. 24	東坂田 3 丁目 2 (坂田駅前公園)
	平10. 11. 13	久留里市場 7 5 1 (久留里市場農村公園)
	平11. 11. 1	人見 1 丁目 5 (池田東公園)
	平13. 3. 28	杵師 4 丁目 2 6 (大道沢北公園)
	平18. 12. 28	杵師 1 丁目 1 (君津中央公園)
	平20. 3. 21	広岡 1 8 4 0 (松丘コミュニティセンター)
	平20. 3. 31	宮下 2 丁目 4 (宮下公園)
	平23. 11. 10	久留里市場 2 0 1 (久留里駅前交流広場内)
	平25. 4. 12	糠田 5 3 - 1 ・ 5 4 - 1 (小糸公民館駐車場)
	平25. 12. 10	久留里市場 4 2 3 - 1 (上総分署地内)
	平27. 2. 27	東坂田 2 丁目 1 1 - 1 (君津駅北口交通広場)
耐震性 4 0 m ³ (有 蓋)	平13. 10. 16	北子安 5 丁目 3 (北子安公園)
	平14. 3. 5	戸崎 1 3 2 3 - 3 (戸崎地先)
	平15. 3. 13	中島 7 1 8 - 1 0 (中島中部自治会館)
	平15. 3. 27	藤林 5 1 - 1 0 (上総亀山駅)
	平15. 12. 19	大岩 3 - 1 (大岩青年館)
	平16. 3. 17	中野 5 丁目 1 2 (中野西公園)
	平16. 3. 31	尾車 3 9 7 - 6 (尾車地先)
	平16. 12. 20	中野 3 丁目 1 5 (大野原公園)
	平17. 3. 17	行馬 1 1 5 - 2 (行馬地先)
	平18. 3. 31	外箕輪 4 丁目 2 4 (サエン田公園)
	平18. 3. 31	八重原 1 7 2 - 1 2 9 (第2工区内)
	平19. 3. 30	人見 4 丁目 5 (堰下公園)
	平19. 3. 30	鎌滝 4 4 1 (小糸分署)
	平19. 3. 30	末吉 6 - 7 (コミュニティショップやない)
	平19. 9. 28	郡 1 丁目 9 (塚田公園)
	平20. 2. 29	南子安 6 丁目 1 9 (馬見塚公園)
	平21. 3. 31	大山野 5 7 8 - 4 (大山野地先)
	平22. 3. 31	作木 2 0 1 - 3 (グラウンド・ゴルフ場)
	平22. 3. 31	上新田 4 1 2 - 1 9 (上新田地先)
	平23. 3. 30	人見 2 丁目 1 2 (惣作公園)
	平23. 3. 31	俵田 1 6 4 1 - 5 (俵田地先)
	平25. 2. 8	大坂 1 7 0 5 - 3 (加藤正夫宅付近)
	平25. 3. 29	中野 2 - 2 2 (中野南公園)
	平29. 3. 15	中島 5 3 7 - 3 (小川宅付近)
	平29. 3. 28	俵田 2 9 5 (鶴岡宅付近)

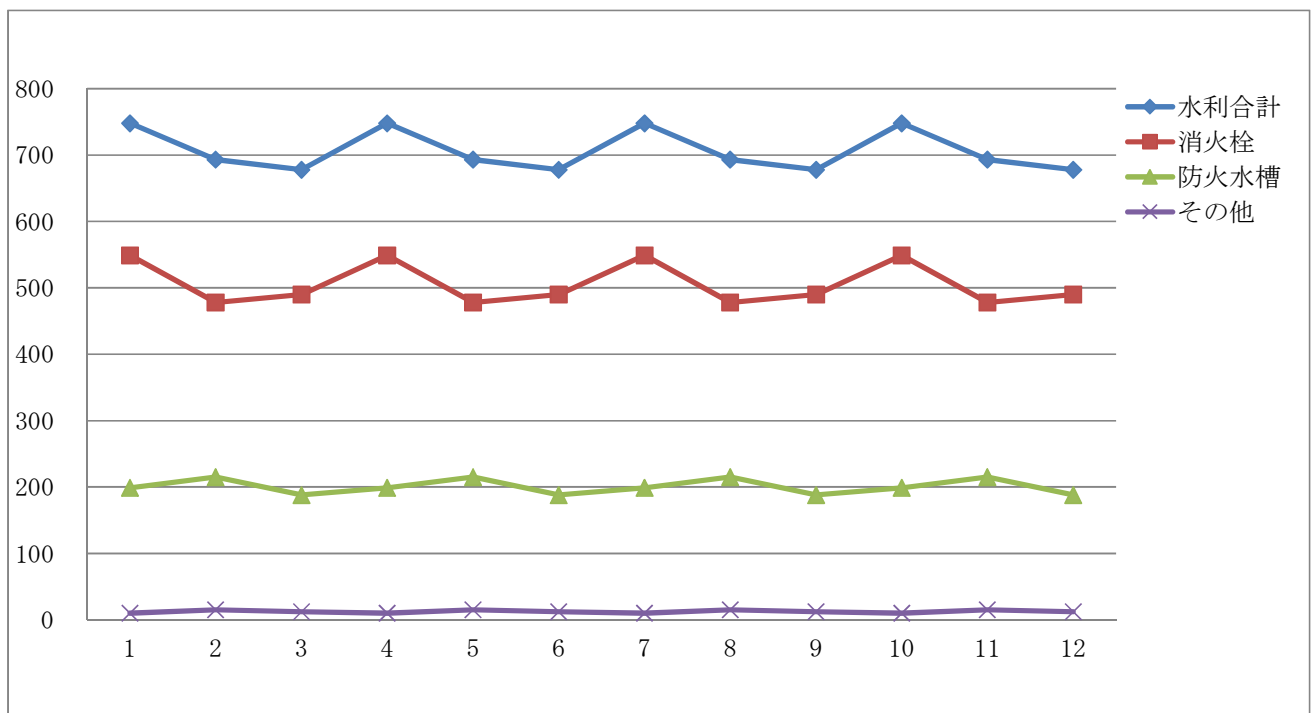
消防水利の推移



消防水利調査月別実施状況

令和元年中 (基)

署別 月	消 火 栓				防 火 水 槽				そ の 他				
	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	
1月	268	70	117	94	63	65	43	28	3	2	3	2	758
2月	241	55	96	86	85	54	37	39	7	1	2	5	708
3月	254	64	87	85	64	44	39	41	8	1	2	1	690
4月	268	70	117	94	63	65	43	28	3	2	3	2	758
5月	241	55	96	86	85	54	37	39	7	1	2	5	708
6月	254	64	87	85	64	44	39	41	8	1	2	1	690
7月	268	70	117	94	63	65	43	28	3	2	3	2	758
8月	241	55	96	86	85	54	37	39	7	1	2	5	708
9月	254	64	87	85	64	44	39	41	8	1	2	1	690
10月	268	70	117	94	63	65	43	28	3	2	3	2	758
11月	241	55	96	86	85	54	37	39	7	1	2	5	708
12月	254	64	87	85	64	44	39	41	8	1	2	1	690
合計	3,052	756	1,200	1,060	848	652	476	432	72	16	28	32	8,624



要配慮者実態調査集計表

区	分	高 齢 者 1020 件	障 害 者	要 介 護 者
---	---	-------------------	-------	---------

実態調査実施（在宅）	483 件	未実施（調査時不在）	537 件
------------	-------	------------	-------

防災処理の状況	有 22 件	無 461 件
住宅用火災警報器 の 設 置 状 況	有 384 件	無 99 件
消 火 器 具	有 257 件	無 226 件
健 康 状 態	良好 390 件	不良 93 件
かかりつけの病院	有 432 件	無 51 件

署 別	実 施 件 数	実 施 日 数	実 施 時 間	実 施 人 員
本 署	328 件	4 日	36時間45分	70 人
松 丘 分 署	28 件	4 日	14時間30分	16 人
上 総 分 署	58 件	4 日	16時間00分	16 人
小 糸 分 署	69 件	4 日	14時間50分	16 人
合 計	483 件	16 日	82時間05分	118 人

各種訓練実施状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

訓練種別	訓練回数	訓練参加団体数	訓練参加者数
J R、警察、病院との合同訓練	1回	6団体	160人
その他の訓練	38回	46団体	1,114人
合計	39回	52団体	1,274人

(注) 1 その他の訓練には、自主防災組織及び自衛消防隊員を含む。

2 その他の訓練には、消防職員・団員のみの訓練を含む。

3 学校等における避難訓練は含まない。

消防本部・署への視察・見学状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

見学の種別	見学回数	見学団体数	見学者数
幼稚園児・保育園児	8回	8団体	390人
小・中学生	16回	18団体	735人
その他	4回	4団体	60人
合計	28回	30団体	1,185人

(注) 1 幼稚園児・保育園児及び小学生の中には引率者を含む。

2 行政視察等は含まない。

消防資機（器）材の配置状況

令和2年4月1日現在

署 別							署 別							
区 分		本署	小糸	上総	松丘	合計	区 分		本署	小糸	上総	松丘	合計	
放水器具	消防ホース	40mmホース	20	4	8	9	41	測定器	熱画像直視装置	1	1	1	1	4
		50mmホース	73	35	35	33	176		複合型ガス検知器	1	1	1	1	4
		65mmホース	155	96	97	83	431		ＣＯモニター	1				1
		75mmホース	5				5		高圧線接近警報機	2	3	2	2	9
	3000型放水泡ノズル	1				1	梯子	ピトーゲージ	1	1	1	1	4	
	400型発砲ノズル	4				4		スタンドゲージ	1	3	2	1	7	
	ピックアップ式泡ノズル	1		1	1	3		ウォーキングメジャー	1	1	1		3	
	ネット式簡易発砲器	1		1		2		二連はしご		1	1	3	5	
	ヨネ発砲ノズル	3	2			5	作業器具	三連はしご	2	1	1		4	
	ポンププロポーションナー	1	1			2		かぎ付きはしご	1		1		2	
	ピストルノズル	4				4		大型油圧救助器具	1				1	
	フログガン	3	2		2	7		油圧救助器具		1	1	1	3	
	クアドラフログノズル	6	4	6	2	18	器具	チルホール		1	1	1	3	
	無反動ノズル	14	6	6	6	32		エンジンカッター				1	1	
	放水銃	2				2		チェーンソー				1	1	
	分岐管	6	4	4	4	18		弁慶	5	2	1	2	10	
	ストップバルブ	5	2	4		11	器具	RCバルブ	1		2		3	
	ホースカー	2	2	2	1	7		鉄線カッター	5	2	5	3	15	
	携帯警報器	5	7	7	7	26		ハンマー	3	3	3	2	11	
	空気呼吸器	11	6	6	7	30		泡薬剤等	メガフォーム（kℓ）	2.4				2.4
耐熱防火服	3				3	フロロフィルム（kℓ）	7.8		0.1	0.1	0.1	8.1		
マイクロケム	5	4	5	4	18	ミラクルフォーム（kℓ）	0.02					0.02		
耐電手袋	4	5	2	4	15	アルファフォーム（kℓ）			0.04			0.04		
夜光チョッキ	9	8	9	13	39	その他の	泡原液備蓄タンク(10kℓ)	1				1		
安全帯	6	5	6	5	22		水中ポンプ一式	1	1	1	1	4		
救命浮環				1	1		小型動力ポンプ	1		1		2		
救命胴衣	2	8	8	8	26		拡声器具	1	3	2	3	9		
胴長靴	1	2			3		高圧洗浄器	1	1	1		3		
救命ボート		1	1	1	3		ジェットシューター	13	8	19	4	44		
移動式コンプレッサー	1	1	1	1	4		自動体外式除細動器(AED)	1	1	1	1	4		
照明器具	投光器一式	5	2	3	2		12	バックボード	1	2	1	1	5	
	携帯投光器	11	3	6	4		24	布担架	2	2	1		5	
	発電機	5	2	3	2		12	スケッドストレッチャー		1			1	
災害対策器具	土のう袋（100枚）	5	5	5	1		16	舟形担架			1	1	2	
	クワネルオイルブローター-BL-F型（100枚）	1	1				2	携帯無線機	5	5	5	5	20	
	クワネルオイルブローター-BL-65型（100枚）	1				1	災害現場用ビデオカメラ	1	1	1	1	4		
	クワネルオイルブローター-BL-50型（100枚）	1	1			2	蜂駆除防護服	2	2	1	2	7		
	クワネルオイルブローター-BL-A型（100枚）	1				1								

火災



月 別 火 災 発 生 状 況

月 別 種別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	計
火災件数	建 物	2	1	1	1		1	1	4	4	1		1	17
	林 野		1			1					1			3
	車 両										1	1	1	3
	船 舶													
	そ の 他	1	1	1					1				1	5
	計	3	3	2	1	1	1	1	5	4	3	1	3	28
焼損棟数	全 焼	2	1					2	2	2				9
	半 焼									1				1
	部 分 焼		1	1			1	1		1	1			6
	ぼ や	2			1			2	5	2			1	13
	計	4	2	1	1		1	5	7	6	1		1	29
罹 災 世 帯 数		2					1	4	5	3	1			16
罹 災 者 数		11					1	8	13	8	1			42
死 者									1	1				2
負 傷 者				1					1		1		2	5
焼損面積	面積 (㎡)	232	260				20	268	118	344	44			1,286
	表面積 (㎡)		2	12				5		1				20
	林野 (a)					530					10			540
	車両 (台)	2								2	1	1	1	7
損害見積額 (千円)	建 物	30,336	17,647	2			3,985	15,715	3,194	5,435	1,245			77,559
	収 容 物	2,685	2,471	274	166		350	3,149	5,109	4,693	145			19,042
	林 野					14								14
	車 両										35	600	319	954
	船 舶													
	そ の 他	119											31	150
	計	33,140	20,118	276	166	14	4,335	18,864	8,303	10,128	1,425	600	350	97,719

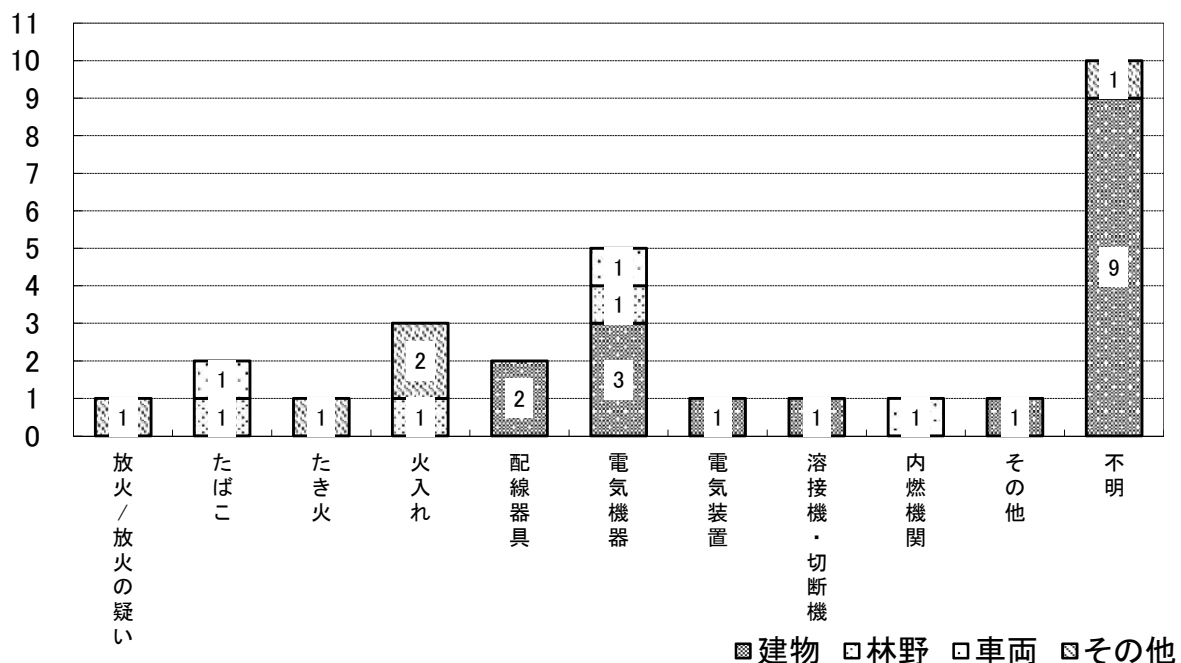
時 間 帯 別 火 災 発 生 件 数

時 刻	0～1	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10～11	11～12	12～13
件 数		2			1		2			3	3	5	1

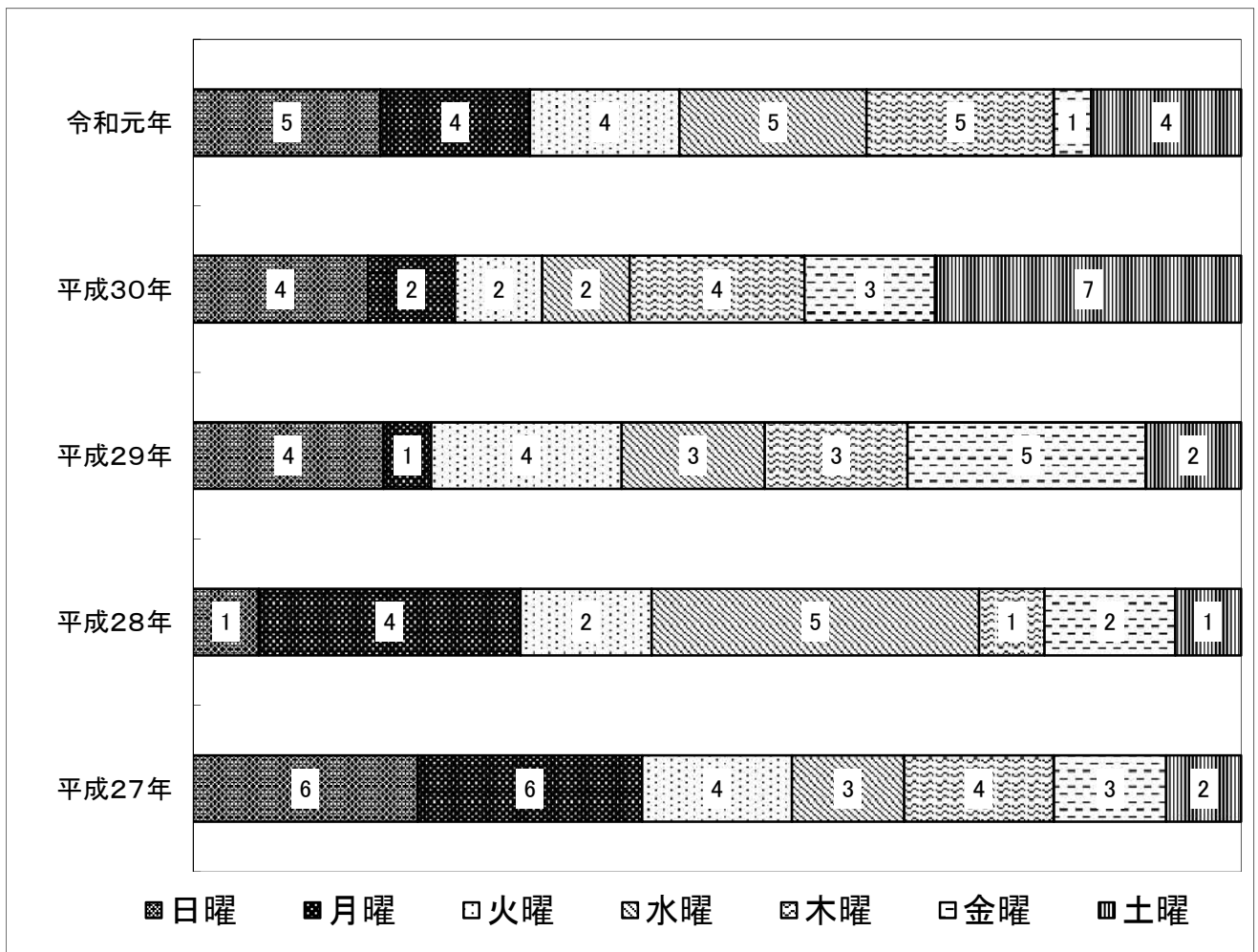
時 刻	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	不明	合計
件 数	1	3	1			3	1		1	1			28

火災種別・原因別出火件数

火災種別 原因	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	計	月 別											
							1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
放 火																		
たばこ		1	1			2		1								1		
こんろ																		
放火の疑い					1	1			1									
たき火					1	1		1										
火あそび																		
火入れ		1			2	3	1							1		1		
ストーブ																		
電灯電話等の配線																		
配線器具	2					2	1								1			
電気機器	3	1	1			5					1	1		2				1
マッチ・ライター																		
排気管																		
電気装置	1					1		1										
灯 火																		
溶接機・切断機	1					1												1
焼却炉																		
風呂かまど																		
取 灰																		
煙突・煙道																		
衝突の火花																		
内燃機関			1			1											1	
炉																		
ボイラー																		
かまど																		
こたつ																		
その他	1					1			1									
不明・調査中	9				1	10	1			1			1	2	3	1		1
合 計	17	3	3		5	28	3	3	2	1	1	1	1	5	4	3	1	3



曜日別火災発生件数の推移

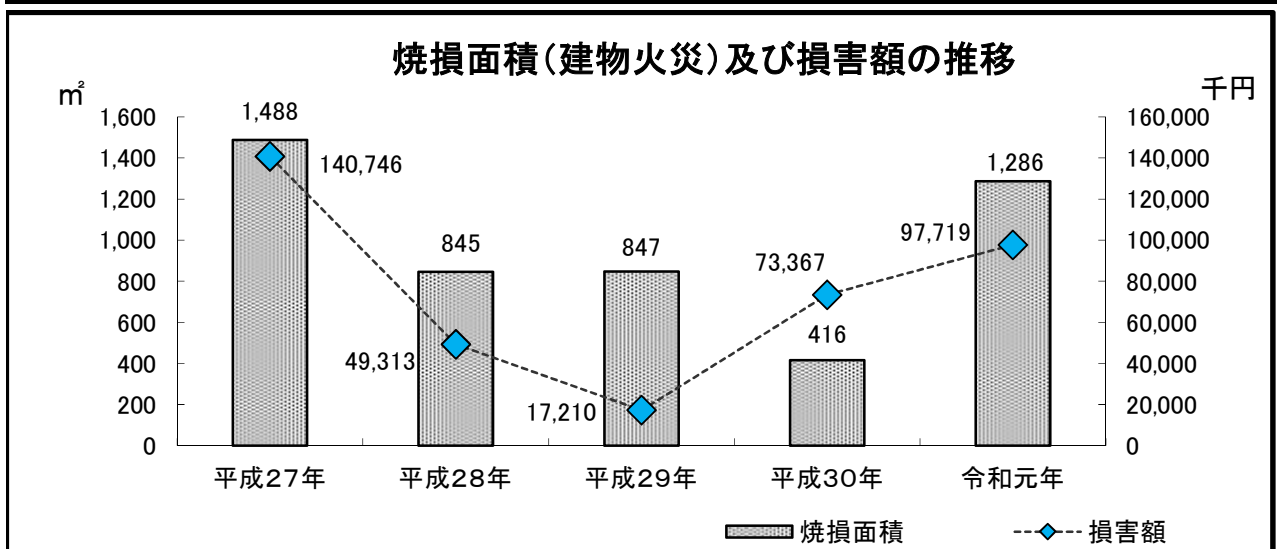


覚知別火災件数

種別 覚知別	火災種別					計	月 別											
	建	林	車	船	そ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	物	野	両	舶	他		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
火災報知専用電話	14	3	3		4	24	3	3	1	1	1	1	1	3	4	3	1	2
加 入 電 話						0												
警 察 電 話					1	1			1									
駆け付け通報						0												
事後聞知	3					3								2				1
そ の 他						0												
計	17	3	3	0	5	28	3	3	2	1	1	1	1	5	4	3	1	3

火災発生状況の推移

種別		年別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
火災件数	建物		24	10	10	14	17
	林野			1	3		3
	車両		3	4	4	3	3
	船舶						
	その他		1	1	5	7	5
	計		28	16	22	24	28
焼損棟数	全焼		14	6	7	4	9
	半焼		3	1	1	1	1
	部分焼		5	1	2	1	6
	ぼや		16	4	3	13	13
	計		38	12	13	19	29
罹災世帯数			22	6	4	14	16
罹災者数			56	12	8	25	42
死者			2	2	3	2	2
負傷者			11	2	4	10	5
焼損面積	面積(m ²)		1,488	845	847	416	1,286
	表面積(m ²)		5	1	4	6	20
	林野(a)			3	187		540
	車両(台)		7	6	9	5	7
損害見積額(千円)	建物		115,783	21,078	12,628	26,791	77,559
	収容物		21,175	6,733	1,821	6,694	19,042
	林野						14
	車両		3,788	21,191	2,434	1,058	954
	船舶						
	その他			311	327	38,824	150
	計		140,746	49,313	17,210	73,367	97,719



火災種別・原因別出火件数の推移

火災種別 原因	平成27年					平成28年					平成29年					平成30年					令和元年				
	建物	林野	車両	船舶	その他	建物	林野	車両	船舶	その他	建物	林野	車両	船舶	その他	建物	林野	車両	船舶	その他	建物	林野	車両	船舶	その他
放火													1		1	1		1		1					
たばこ	4					1		1			2					1		1		1		1	1		
こんろ	2															2									
放火の疑い			2				1					1	1			1				1					1
たき火	1				1	1				1										1					1
火あそび															1										
火入れ												1			1					2		1			2
ストーブ	2										1					1									
電灯電話等の配線															1										
配線器具	3		1												1	1					2				
電気機器	1										1										3	1	1		
マッチ・ライター	1							1				1				2		1							
排気管																									
電気装置											1					1					1				
灯火	3					1																			
溶接機・切断機																1					1				
焼却炉																									
風呂かまど																									
取灰																									
煙突・煙道						1																			
衝突の火花	1							2																	
内燃機関																							1		
炉																									
ボイラー	1																								
かまど						1					1														
こたつ																									
その他	3					2					1		1			2					1				
不明・調査中	2					3					3		1			1				1	9				1
計	24	0	3	0	1	10	1	4	0	1	10	3	4	0	5	14	0	3	0	7	17	3	3	0	5

月別火災発生件数の推移

月 年	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成27年	4	1	2	2		1		7	3	2	3	3	28
平成28年	2	1	1		1		3	1	2	1	3	1	16
平成29年	3		3	3	1	1	2		2	1	1	5	22
平成30年	3	4	7	2			2		1	2	1	2	24
令和 元年	3	3	2	1	1	1	1	5	4	3	1	3	28

救 急



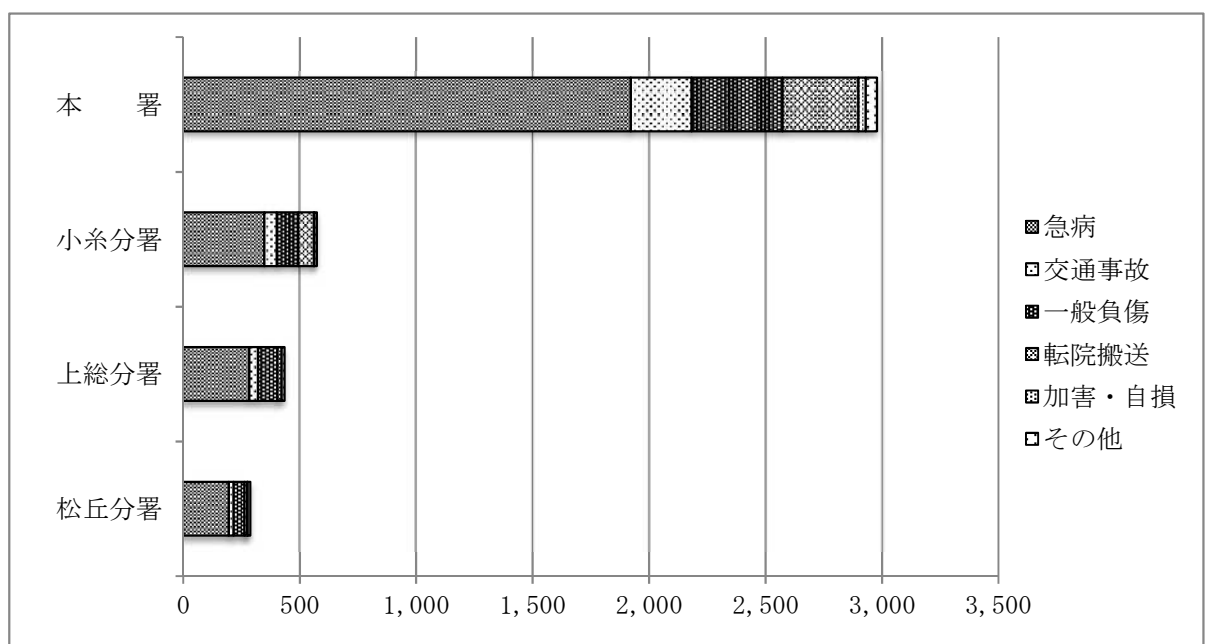
令和2年3月松丘分署配備 高規格救急車

署別救急出動状況

令和元年中

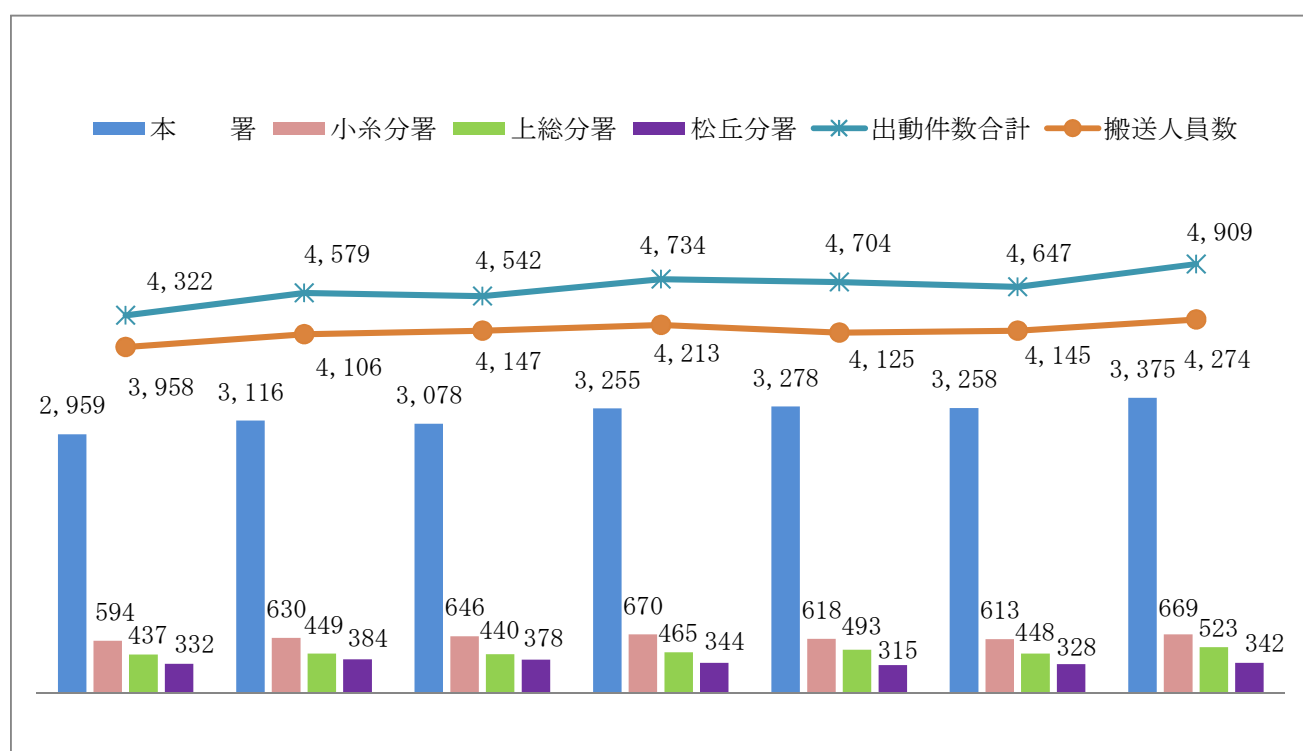
事故種別 所属		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他				合 計
												転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他	
本署	出動件数	38	2	2	243	35	8	443	23	22	2,219	325			15	3,375
	搬送人員	4		1	260	35	6	391	16	16	1,922	325				2,976
小糸分署	出動件数	5		1	59	8	2	103	2	3	408	69			9	669
	搬送人員				54	7	2	92	1	1	348	67			2	574
上総分署	出動件数	2		1	37	11	3	93		1	348	20			7	523
	搬送人員	1			38	10	2	83			283	18				435
松丘分署	出動件数	5	1	2	24	8	1	49		2	227	14			9	342
	搬送人員	1			20	8	1	47		1	196	13				287
合 計	出動件数	50	3	6	363	62	14	688	25	28	3,202	428			40	4,909
	搬送人員	6		1	372	60	13	613	17	18	2,749	423			2	4,274

署別・事故種別搬送人員



署別救急出動件数及び搬送人員の推移

所 属 \ 年	H 2 5 年	H 2 6 年	H 2 7 年	H 2 8 年	H 2 9 年	H 3 0 年	R 元 年
本 署	2,959	3,116	3,078	3,255	3,278	3,258	3,375
小糸分署	594	630	646	670	618	613	669
上総分署	437	449	440	465	493	448	523
松丘分署	332	384	378	344	315	328	342
出動件数合計	4,322	4,579	4,542	4,734	4,704	4,647	4,909
搬 送 人 員 数	3,958	4,106	4,147	4,213	4,125	4,145	4,274



傷病程度別搬送人員

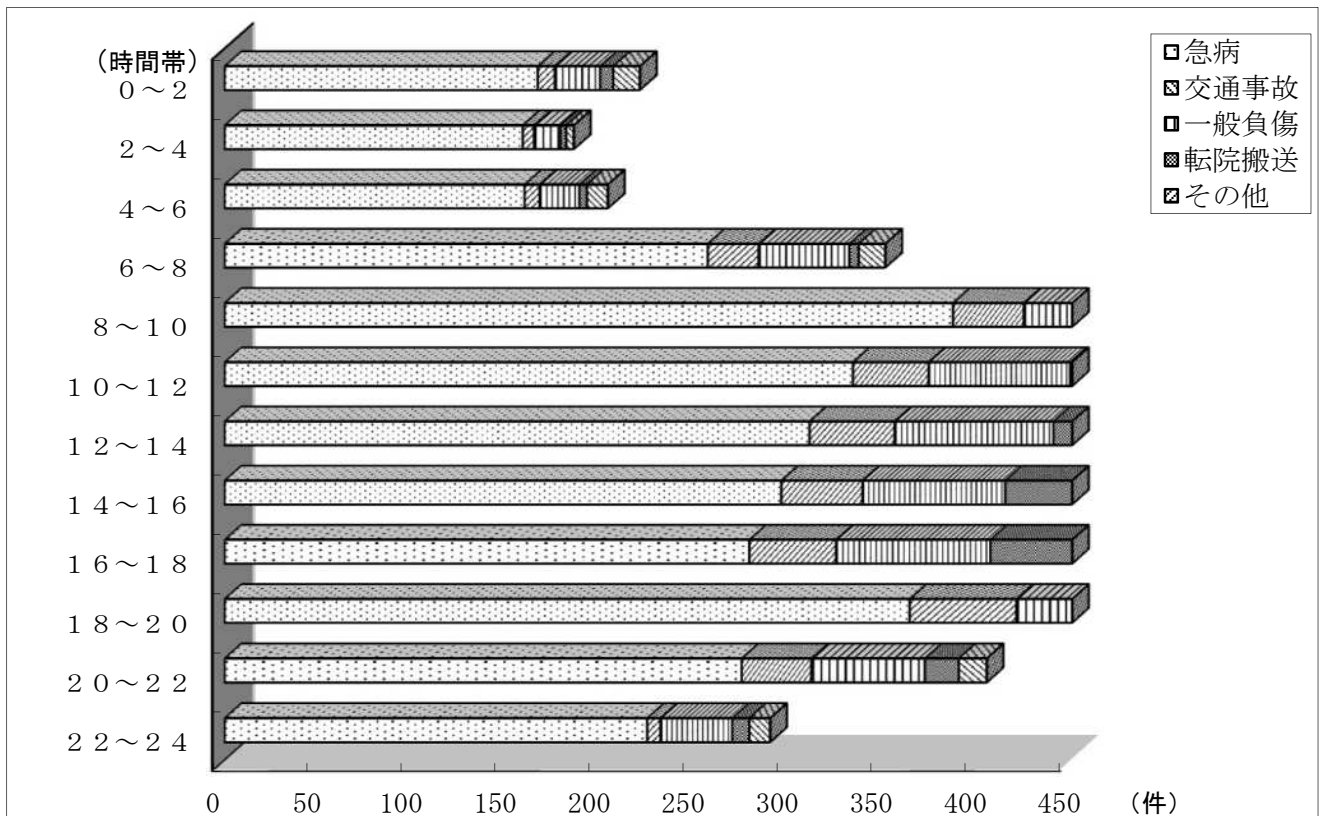
令和元年中（人）

傷病程度 \ 年齢区分	新生児	乳幼児	少 年	成 人	老 人	合 計
死 亡	0	1	0	19	48	68
重 症	0	2	2	48	91	143
中 等 症	3	15	15	349	1,091	1,473
軽 症	1	153	83	1,007	1,346	2,590
合 計	4	171	100	1,423	2,576	4,274

時間帯別救急出動件数

令和元年中

事故種別 時間帯	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他	
0～2	2			9	1		24	7	2	166	7			2	220
2～4				6	1		14	1	1	158	3			1	185
4～6	5	1		8			21	2	1	159	4			2	203
6～8	3	1		27	2		48	1	5	256	5			2	350
8～10	4			38	8	1	87		2	386	30			5	561
10～12	14	1	1	40	18	3	76	2	4	333	105			4	601
12～14	3		2	46	10	5	85	1	3	310	103			6	574
14～16	6			42	10	1	76	1	2	295	58			5	496
16～18	1		3	47	7	2	82		3	278	60			3	486
18～20	8			56	3	1	77	3	1	363	26			2	540
20～22	3			37	2	1	60	3	4	274	18			2	404
22～24	1			7			38	4		224	9			6	289
合 計	50	3	6	363	62	14	688	25	28	3,202	428			40	4,909



月別救急出動状況

事故種別 月		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他				合 計
												転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他	
1月	出動件数	5		1	42	4	2	70	4	1	332	57			1	519
	搬送人員				45	4	2	66	1	1	287	57				463
2月	出動件数	5			20	7		37	1	2	225	26			3	326
	搬送人員				16	7		32		1	192	25				273
3月	出動件数	5		1	19	3	3	45	1	3	248	41			3	372
	搬送人員	1		1	21	3	2	36	1	2	206	40				313
4月	出動件数	6			42	3	1	52	2	1	184	32			2	325
	搬送人員				50	3	1	49	1	1	167	32				304
5月	出動件数	1		2	39	9	1	48	1	3	248	31			2	385
	搬送人員				35	8	1	44	1	1	220	31				341
6月	出動件数	5			30	8	1	44	2	3	226	29			1	349
	搬送人員				27	7	1	41	2	2	192	29				301
7月	出動件数	2			25	2		63	4	5	270	33			2	406
	搬送人員				29	2		52	4	4	239	32				362
8月	出動件数	6			23	8	2	59	2	2	317	42				461
	搬送人員	2			24	8	2	51	2	1	277	41				408
9月	出動件数	7	2	1	33	3		79	3	2	347	48			7	532
	搬送人員				36	3		68	3	1	289	48			1	449
10月	出動件数	4		1	33	9	1	73	3	4	279	32			8	447
	搬送人員	1			33	9	1	68	1	3	236	31				383
11月	出動件数		1		25	3		57	1	2	273	24			7	393
	搬送人員				24	3		53		1	230	24				335
12月	出動件数	4			32	3	3	61	1		253	33			4	394
	搬送人員	2			32	3	3	53	1		214	33			1	342
合計	出動件数	50	3	6	363	62	14	688	25	28	3,202	428			40	4,909
	搬送人員	6		1	372	60	13	613	17	18	2,749	423			2	4,274

救急隊員の応急処置実施状況

令和元年中

区分 事故種別	対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	血圧測定	血中酸	心電図	その他	合計
急病	2,745	5	12	4	71	463	68	12	8	2,583	2,673	1,455	2,575	9,929
交通事故	364	13	211	0	3	26	1	1	56	422	360	64	71	1,228
一般負傷	611	30	76	0	4	23	7	1	159	518	605	115	326	1,864
その他	538	9	32	1	3	121	2	6	32	504	535	333	453	2,031
合計	4,258	57	331	5	81	633	78	20	255	4,027	4,173	1,967	3,425	15,052

※ 1人の傷病者に2項目以上の応急処置を実施した場合もあり、対象人員数と応急処置数は一致しない。

救急救命処置件数

令和元年中（件）

	対象人員	除細動	気道確保	静脈確保	薬剤投与	合計
急病	72	7	42	37	16	102
交通事故	3	1	3	1	0	5
一般負傷	4	0	2	2	1	5
その他	3	0	3	3	0	6
合計	82	8	50	43	17	118

救急救命士の病院研修

令和元年中

	回数	人員
救急救命養成所入所前研修	0	0
救急救命士就業前研修	1	1
救急救命士就業後研修	7	7

救急資格者実動隊員数

令和2年4月1日現在（人）

救命士	標準課程	救急科	合計
27	0	15	42

応急手当の普及啓発実施状況

1 普通救命講習

講習種類 月	普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ	
	講習回数	受講人数	講習回数	受講人数	講習回数	受講人数
1 月	2	20	1	14	0	0
2 月	5	109	0	0	0	0
3 月	1	3	0	0	0	0
4 月	2	41	0	0	0	0
5 月	4	125	0	0	1	14
6 月	4	68	0	0	0	0
7 月	5	85	0	0	0	0
8 月	5	48	0	0	0	0
9 月	0	0	0	0	0	0
10 月	3	23	0	0	0	0
11 月	3	25	0	0	2	24
12 月	1	3	0	0	0	0
合 計	35	550	1	14	3	38

講習の内容

※普通救命講習Ⅰとは、心肺蘇生法（主に成人を対象）、止血法等の3時間の講習

※普通救命講習Ⅱとは、心肺蘇生法（主に成人を対象）、止血法、筆記・実技試験等の4時間の講習

※普通救命講習Ⅲとは、心肺蘇生法（主に小児、乳児、新生児を対象）、止血法等の3時間の講習

一般市民及び事業所を対象に行い、受講者には「普通救命講習修了証」が交付されます。

（再講習受講者含む）

2 救命入門コース

講習回数	受講人員	講習の内容
18	285	心肺蘇生法、AED取扱い等の1時間半の講習

3 上級救命講習

講習回数	受講人員	講習の内容
1	9	心肺蘇生法、AED取扱い、止血法、傷病者管理法等の8時間の講習

4 その他の救急講習

講習回数	受講人員	講習の内容
17	645	心肺蘇生法及び三角巾を使用した応急処置等の講習

救急資器材保有状況

1 配置別救急資器材

令和2年4月1日現在

所属 区分	本 署	小 糸	上 総	松 丘	合 計
自動体外式除細動器	2				2
半自動体外式除細動器	3	1	1	1	6
自動式心マッサージ器	2	1	1	1	5
手動式人工呼吸器	9	6	4	4	23
人工酸素蘇生器	3	1	1	1	6
携帯用血圧測定器	6	5	2	3	16
携帯用血中酸素飽和度測定器	2	2	1	2	7
携帯用救急モニター	1				1
携帯用血糖測定器	3	1	1	2	7
心電計（多機能型）	2	1	1	1	5
オゾンクリーナー	3	1	1	1	6
体温計	12	5	5	5	27
聴診器	9	4	4	5	22
検眼ライト	4	4	3	4	15
自動式吸引器	3	1	1	1	6
マギール鉗子	12	9	9	9	39
喉頭鏡	9	4	3	4	20
食道閉鎖式エアウェイ	43	11	11	9	74
気管挿管チューブ	5	2	6	4	17
輸液セット	14	6	4	4	28
特定行為用バッグ	2	1	1	1	5
外傷バッグ	2	1	1	1	5
救急用ハサミ	5	6	2	6	19
頸部固定用副子	37	10	10	11	68
四肢固定用副子	22	10	10	16	58
止血帯	11	1	1	1	14

所属 区分	本 署	小 糸	上 総	松 丘	合 計
メインストレッチャー	3	1	1	1	6
布担架	12	3	3	4	22
レスキューシート	4	2	1	2	9
ストレッチャー雨覆い	2	1	1	2	6
バックボード一式	6	1	1	2	10
スクープストレッチャー	6	1	1	1	9
鉄線カッター	2	1	1	1	5
万能斧	3	1	1	1	6
耐電手袋	6	1	1	1	9
救命用浮環	3	2	2	2	9
携帯無線機	6	3	3	3	15
携帯電話	2	1	1	1	5
衛星電話			1	1	2
救急分娩セット	5	2	2	2	11
医療用酸素ボンベ（10ℓ）	46	3	3	3	55
医療用酸素ボンベ（2ℓ）	30	3	3	3	39
リングカッター	4	2	2	2	10
速乾性手指乾燥機	1				1
高圧蒸気滅菌器	1	1	1	1	4
バイオキャノピー	1				1
卓上型インパルスシーラー	1	1	1	1	4
高度訓練用人形	1			1	2
心肺蘇生成人訓練用人形	21	1	1	1	24
心肺蘇生小児訓練用人形	1				1
心肺蘇生新生児訓練用人形	5				5

2 特殊な救急事故用備蓄資器材

令和2年4月1日現在

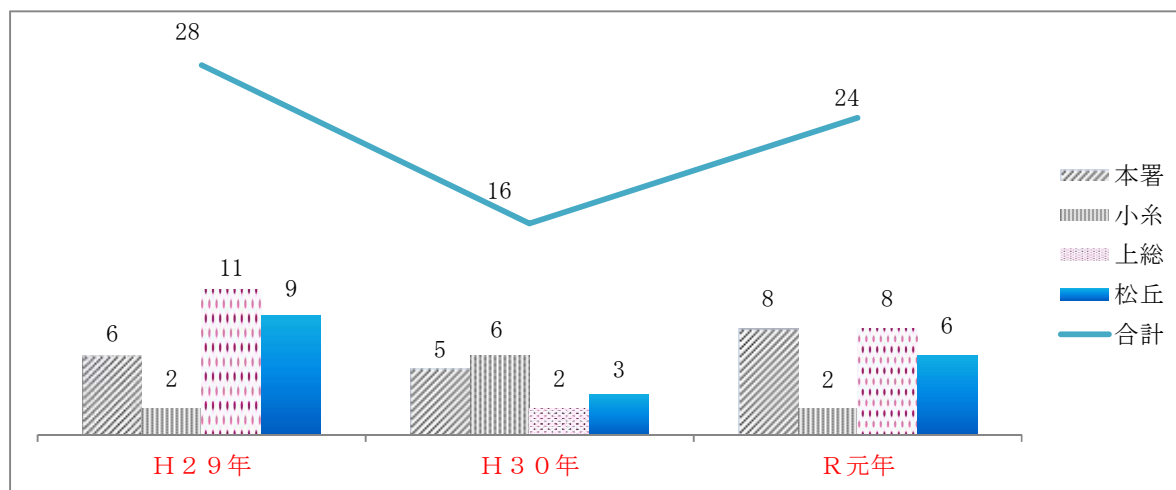
品 名	数 量	品 名	数 量
応急救護所用テント	3	災害用酸素吸入装置	1
災害用担架	6	止血帯	4
災害用毛布	5	固定用副子	25
救急シート	4	呼気吹き込み器	20
三角巾	80	トリアージタグ	52
救急包帯	72	ポアテープ	8
滅菌ガーゼ	75	レスキューシザー（はさみ）	4
ディスポグロブ	300	ビニール袋（大・中・小）	100
ガーゼ	10	救急ケース	4

救急隊の平均現着時間

令和元年中

署 別	件 数	覚知～現着時間（平均）
本 署	3,375	8分08秒
小 糸 分 署	669	12分01秒
上 総 分 署	523	10分49秒
松 丘 分 署	342	15分12秒
合 計	4,909	9分23秒

ドクターヘリ要請状況



ランデブーポイント一覧

	名 称	所 在 地
君津地区	貞元小学校	君津市上湯江 1 6 5 5
	大和田小学校	君津市大和田 4 2 5
	南子安小学校	君津市南子安 5 - 1 0 - 1
	北子安小学校	君津市北子安 8 5 3
	外箕輪小学校	君津市外箕輪 1 - 3 4 - 1
	周南中学校	君津市宮下 1 - 4 - 1
	君津中学校	君津市壱師 1 - 1 0 - 1
	周西南中学校	君津市中野 2 - 3 0 - 1
	県立君津高等学校	君津市坂田 4 5 4
	市民文化ホール	君津市三直 6 2 2
	内みのわ運動公園	君津市内箕輪 1 - 1
	貞元仮運動場	君津市貞元 2 9 0 - 1
	人見仮運動場	君津市人見 4 - 1 1
小糸地区	中小学校	君津市中島 6 7 8
	小糸スポーツ広場	君津市塚原 5 1
	J A きみつ小糸上ライスセンター	君津市上 7 1
	県立上総高等学校	君津市上 9 5 7
清和地区	清和小学校	君津市東日笠 5 2 2
	旧秋元小学校	君津市西栗倉 3 5
	旧三島小学校	君津市正木 1 4 9
小櫃地区	上総小櫃中学校	君津市俵田 1 1 1 0
	小櫃スポーツ広場	君津市末吉 1 0 0 5 - 1
	県立君津青葉高等学校	君津市青柳 4 8
上総地区	旧久留里中学校	君津市久留里 4 7 4
	久留里スポーツ広場	君津市久留里市場 3 6 8 - 1
	旧松丘中学校	君津市広岡 9 9 4
	松丘スポーツ広場	君津市広岡 1 7 9 8
	旧亀山中学校	君津市坂畑 2 2 3 - 1

救 助



令和元年度 J R 合同訓練

月 別 救 助 出 動 状 況

(件)

種別 \ 月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	建物	3	3	4	4		4	2	4	7	1		2	34
	建物以外	4	1		2	1	1				3		1	13
交通事故		2	1	2	4	3	3	1		1	3	1	3	24
水難事故		1		1		2				2	1			7
風水害等自然災害										1		1		2
機械による事故						1		1						2
建物等による事故														
ガス及び酸欠事故														
その他の事故		6	3	1	1	1	1	2	6	5	3	4		33
合 計		16	8	8	11	8	9	6	10	16	11	6	6	115

救 助 隊 員 と し て の 資 格 等

令和2年4月1日 現在

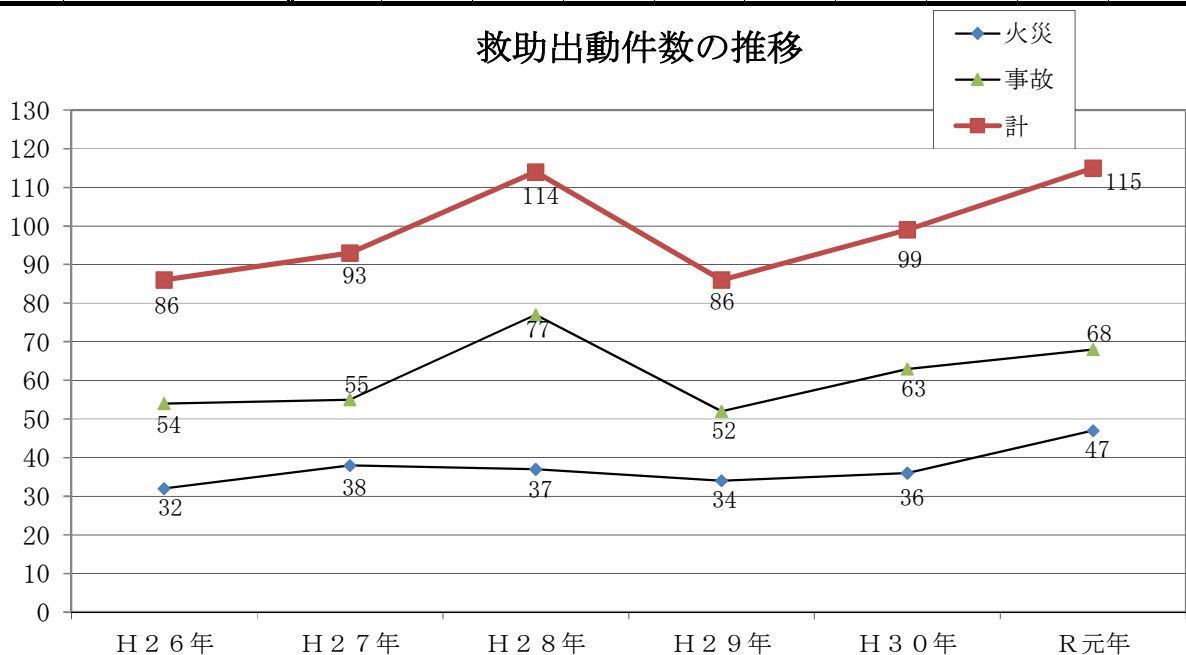
資 格 等	全 職 員 中	救 助 隊 員 中
消防大学校救助科修了者	3 名	3 名
県消防学校救助科修了者	36 名	12 名
特殊災害科修了者	12 名	6 名
梯子自動車等講習修了者	36 名	13 名
高圧ガス製造保安責任者免状	7 名	0 名
潜水士免許取得者	44 名	17 名
ダイビング講習受講者	33 名	10 名
中級ダイビング講習受講者	10 名	5 名
ドライスーツ講習受講者	8 名	0 名
小型移動式クレーン講習	31 名	10 名
玉掛け作業講習	35 名	15 名
ガス溶接技能講習	9 名	0 名
小型船舶操縦士免許	24 名	9 名
酸素欠乏危険作業主任者	7 名	6 名
墜落制止用器具特別教育	2 名	2 名

救助出動状況の推移

(件・人)

事故種別 年 活動状況		火 災		交通事 故	水 難 事 故	風 自 水 然 害 災 等 害	機 よ 械 る 等 事 に 故	建 よ 物 る 等 事 に 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	その の 事 他 故	計
		建 物	建 物 以 外								
平成 26 年	出動件数	28	4	25	5		1			23	86
	活動件数	1		17	4		1			15	38
	救出人員	1		20	3		1			12	37
平成 27 年	出動件数	33	5	21		1	3			30	93
	活動件数	3	2	8			2			8	23
	救出人員			11			2			8	21
平成 28 年	出動件数	31	6	31	2		1	3		40	114
	活動件数	2		22	2		1	3		17	47
	救出人員	2		31	2		1	3		20	59
平成 29 年	出動件数	20	14	16	5		1			30	86
	活動件数	1		9	3					19	32
	救出人員	1		11	5					21	38
平成 30 年	出動件数	28	8	33	4					26	99
	活動件数	1		18	2					14	35
	救出人員			22	2					14	38
令和 元年	出動件数	34	13	24	7	2	2			33	115
	活動件数	4		14	4	1				22	45
	救出人員	3		14	3	2				22	44

救助出動件数の推移



救助用資器材の整備状況

令和2年4月1日現在

品 名	数 量	品 名	数 量
かぎ付きはしご	2	簡易呼吸器	2
三連はしご	1	防塵マスク	9
金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	1	送排風機	1
空気式救助マット	1	耐電手袋	9
救命索発射銃	2	防塵メガネ	18
サバイバースリング又は救助用縛帯	4	携帯警報器	9
油圧ジャッキ	2	防毒マスク	5
可搬ウィンチ	5	化学防護服	27
マンホール救助器具	1	陽圧式化学防護服	4
マット型空気ジャッキ一式	1	放射線防護服	2
大型油圧スプレッダー	1	耐電衣	5
チェンブロック	1	耐電ズボン	6
油圧切断機	1	耐電長靴	5
エンジンカッター	1	簡易画像探索機	1
酸素溶断器	1	除染シャワー	1
チェーンソー	1	除染剤散布器	1
鉄線カッター	4	潜水器具一式	6
空気鋸	1	救命胴衣	14
大型油圧切断機	1	水中投光器	1
空気切断機	1	救命浮環	4
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1	浮標	1
万能斧	2	救命ボート	1
ハンマー	4	船外機	1
携帯用コンクリート破壊器具	1	水中スクーター	1
削岩機	1	バスケット担架	1
ハンマドリル	1	投光器一式	4
生物剤検知器	1	携帯投光器	6
可燃性ガス測定器	2	携帯拡声器	5
有毒ガス測定器	2	携帯無線機	5
酸素濃度測定器	1	応急処置用セット	2
放射線測定器	1	車両移動器具	1
空気呼吸器	32	緩降機	2
災害現場用ビデオカメラ	1	ロープ登降機	1
酸素呼吸器	2	発電機	3
熱画像直視装置	1		

各種訓練実施状況

救助隊員として必要な技術、体力、気力を養成するために年間を通じて各種訓練を実施している。

平成31年4月1日～令和2年3月31日

訓練の種類別	訓練実施回数	訓練場所等
J R 合同訓練等	9	君津駅（J R 合同訓練）
		君津市消防安全を誓う日の訓練
水難救助訓練	6	郡ダム 4回、千葉県消防学校 2回
体力錬成訓練	0	消防署訓練塔
ロープ基本・応用訓練	123	
検索・救助訓練	18	
各種救助器具取扱訓練	52	
各種救助事象想定訓練	119	
合 計	327	

通信対応



平成31年3月 本署指揮隊配備車両

消 防 用 無 線 局 配 置 状 況

【 デジタル無線 】

陸上移動局	
車載 31局・5W	
君津消防波 君津救急波 主運用波（7波） 統制波（3波）	
携帯 39局・1W	
君津消防波 君津救急波 主運用波2 統制波（3波）	

【 卓上型移動局 】

1	きみつほんぶ501	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
---	-----------	-----	-----------------

【 遠隔制御器 】

1	えんせいきみつしょうぼう	本 署	君消・君救・主2・統1-3
---	--------------	-----	---------------

【 移動局無線機一覧 】

番号	積載車両・名称		配置場所	デジタル波
	車 載 型	携 帯 型		
1	きみつほんぶしれい1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
2	きみつほんぶれんらく1	きみつほんぶ301	消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
3	きみつほんぶれんらく2	きみつほんぶ302	消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
4	きみつほんぶゆそう1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
5	きみつしざい1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
6	きみつほんぶよぼう1	きみつほんぶ303	予 防 課	君消・君救・主1-7・統1-3
7	きみつほんぶよぼう2	きみつほんぶ304	予 防 課	君消・君救・主1-7・統1-3
8	きみつほんぶこうほう1	きみつほんぶ305	予 防 課	君消・君救・主1-7・統1-3
9	きみつしき1	きみつ201、202、203	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
10	きみつすいそう1	きみつ204、205、206	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
11	きみつすいそう2		本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
12	きみつすいそう3	きみつ207、208	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
13	きみつかこう1	きみつ209	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
14	きみつげんえき1	きみつ210	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
15	きみつほんぶ1	きみつ211	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
16	きみつきゅうじょ1	きみつ213、214、215	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
17	きみつはしご1	きみつ216	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
18	きみつきゅうきゅう1	きみつ217	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
19	きみつきゅうきゅう2	きみつ218	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
20	きみつきゅうきゅう3		本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
21	きみつれんらく1		本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
22	こいとすいそう1	こいと202	小 糸 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
23	こいとほんぶ1	こいと203、204	小 糸 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
24	こいときゅうきゅう1	こいと205	小 糸 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
25	かずさすいそう1	かずさ201、202	上 総 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
26	かずさすいそう2	かずさ203、204	上 総 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
27	かずさきゅうきゅう1	かずさ205	上 総 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
28	まつおかすいそう1	まつおか201、202、203	松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
29	まつおかほんぶ1	まつおか204、205	松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
30	まつおかきゅうきゅう1	まつおか206	松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
31	まつおかれんらく1		松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3

覚 知 別 受 付 状 況

(件)

種別 月	119			加入		警 察 電 話	駆 付 け 通 報	事 後 聞 知	自 己 覚 知	そ の 他	月 計
	固 定	携 帯	I P	固 定 I P	携 帯						
1 月	138	304	227	6	3	17	5	0	0	2	702
2 月	87	187	133	2	2	11	4	0	0	1	427
3 月	93	227	152	6	1	5	5	0	0	2	491
4 月	85	196	127	6	2	10	2	0	0	3	431
5 月	93	239	148	3	1	12	4	0	0	7	507
6 月	90	203	120	8	3	8	3	0	0	4	439
7 月	109	268	162	6	0	8	16	0	1	2	572
8 月	111	322	196	5	6	14	2	0	0	2	658
9 月	161	484	167	16	9	21	22	0	6	5	891
10月	108	281	165	9	6	14	7	0	1	5	596
11月	101	247	144	5	4	16	3	0	0	3	523
12月	85	261	145	5	2	13	21	0	0	1	533
合 計	1,261	3,219	1,886	77	39	149	94	0	8	37	6,770

災 害 別 指 令 状 況

(件)

種別 月	火 災	救 急	救 助	その他										月 計
				危 険 物	特 別 危 険 物	危 険 排 除	緊 急 確 認	風 水 害	救 急 支 援	P A 連 携	警 戒	他 市 応 援	そ の 他	
1 月	49	458	9	0	0	8	12	0	14	37	0	10	0	597
2 月	8	306	5	0	0	6	6	0	10	36	0	5	0	382
3 月	10	314	8	0	0	2	3	0	4	37	0	9	0	387
4 月	6	271	8	0	0	9	3	0	7	33	0	2	0	339
5 月	5	361	8	0	0	7	5	0	17	29	0	4	0	436
6 月	7	293	4	0	0	6	4	0	14	34	0	4	0	366
7 月	2	355	6	0	0	3	5	0	13	31	0	4	0	419
8 月	21	399	8	0	0	3	7	0	17	28	0	19	1	503
9 月	12	465	12	0	0	17	24	8	15	76	0	36	0	665
10月	9	400	14	0	0	9	13	8	20	28	0	6	0	507
11月	2	349	8	0	0	6	12	0	10	37	0	2	0	426
12月	7	346	4	0	0	4	5	0	8	37	0	3	0	414
合 計	138	4,317	94	0	0	80	99	16	149	443	0	104	1	5,441

気象警報・注意報発表等状況

(回)

月 種別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
気象警報	大雨					2				1	3			6
	洪水									1	2			3
	暴風									1	1			2
	波浪						1			1	1			3
	竜巻													
気象注意報	大雨			1		2	3	2		3	8	1		20
	洪水						2			2	6			10
	強風	12	7	10	8	3	7	3	1	4	6	6	5	72
	波浪	12	7	10	8	3	8	3	3	4	6	6	6	76
	雷	3	5	6	8	9	13	16	4	8	7	6	6	91
	乾燥	5	10	8	7	4	1					5	5	45
	濃霧		5	1	5	12	13	17	10	12	5	2	4	86
	その他	2	4	8	7	1					1			23
合 計		34	38	44	43	36	48	41	18	37	46	26	26	437

君津市防災行政無線運用状況（消防本部操作分）

(回)

月 内容		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
消防情報		22	8	8	6	4	5	2	6	14	8	2	8	93
気象情報														
地震情報														
公害情報										1				1
そ の 他		1	2	3	11	10	3	10	7	4	6	1	2	60
合 計		23	10	11	17	14	8	12	13	19	14	3	10	154

消 防 年 報

(令和元年版)

編集・発行 君津市消防本部消防総務課

〒299-1163

君津市杵師3丁目1番25号

☎ 0439 (53) 1902

メールアドレス

kfd-somu@city.kimitsu.lg.jp

ホームページアドレス

<http://www.city.kimitsu.lg.jp/>

